「第３期砂川市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査

結果報告書

令和６年５月

□ ■ 目 次 ■ □

Ⅰ　調査の概要 1
１　調査の目的 1
２　調査の方法 1
３　報告書のみかた 1
Ⅱ　就学前児童のいる世帯の調査結果 2
１　お住まいの地域について 2
２　お子さんとご家族の状況について 3
３　「定期的な」教育・保育施設等の利用状況について 5
４　「不定期な」教育・保育の利用状況について 10
５　子育て支援事業の利用状況について 12
６　病気の際の対応について 15
７　小学校就学後の放課後の過ごし方について 18
８　保護者の就労状況・職場の両立支援について 20
９　子どもの育ちを巡る環境について 27
10　さいごに 42
Ⅲ　就学児童のいる世帯の調査結果 43
１　お住まいの地域について 43
２　お子さんとご家族の状況について 44
３　子どもの育ちを巡る環境について 46
４　保護者の就労状況について 49
５　子育て支援事業の利用状況について 50
６　放課後の過ごし方について 52
７　さいごに 69

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

「第３期砂川市子ども・子育て支援事業計画（令和７～11 年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の方の意見・要望を把握し、砂川市の新しい子育て支援策を検討するため、調査を実施しました。

２　調査の方法

（１）就学前児童のいる世帯

〇調査対象：砂川市在住の就学前児童がいる家庭の保護者
〇調査期間：令和６年２月 26 日～令和６年３月 18 日
〇調査方法：郵送配布・回収、ＷＥＢ回答
〇配布・回収：

配布数	回収数		回収率
390 票	259 票		66.4%
	紙	ＷＥＢ	
	73 票	186 票	

（２）小学生児童のいる世帯

〇調査対象：砂川市在住の小学生児童がいる家庭の保護者
〇調査期間：令和６年２月 26 日～令和６年３月 18 日
〇調査方法：郵送配布・回収、ＷＥＢ回答
〇配布・回収：

配布数	回収数		回収率
424 票	286 票		67.5%
	紙	ＷＥＢ	
	75 票	211 票	

３　報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

●調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
●図表中の「ｎ」は、「Number of case」の略で、その設問に回答すべき対象者数を示しています。一部の人に回答を求めている設問などがあるため、ｎの値は設問によって異なります。
●百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を 100%として算出しています。本文及び図中の数字に関しては、全て小数第２位を四捨五入し、小数第１位までを表記します。このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。
●図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。また、一部図表においては「0.0」の表記を省略しているものがあります。

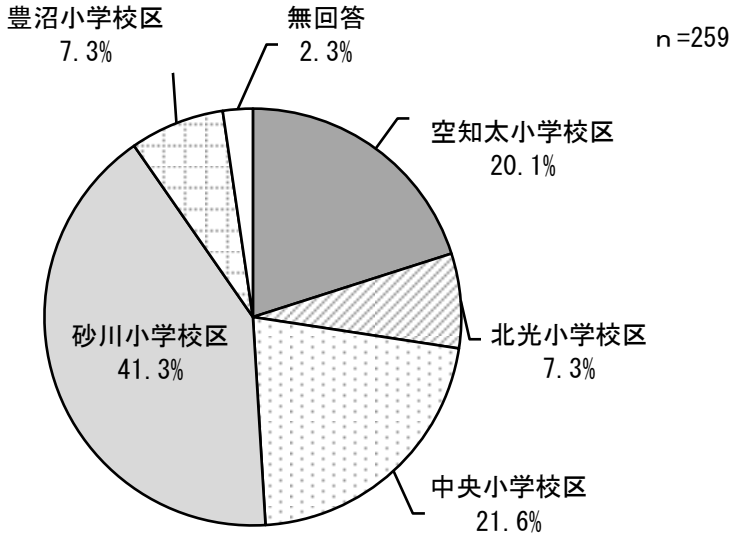
Ⅱ　就学前児童のいる世帯の調査結果

１　お住まいの地域について

（１）居住地区

問１　お住まいの小学校区をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

居住の小学校区は、「砂川小学校区」が 41.3%と最も高く、次いで「中央小学校区」が 21.6%、「空知太小学校区」が 20.1%となっています

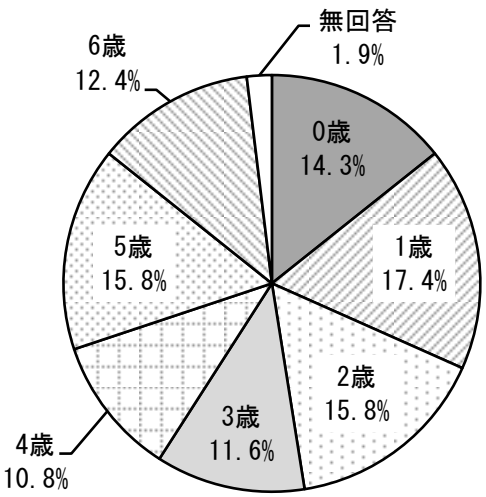


２　お子さんとご家族の状況について

（１）お子さんの年齢

問２　宛名のお子さんの年齢（令和５年４月１日現在）をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

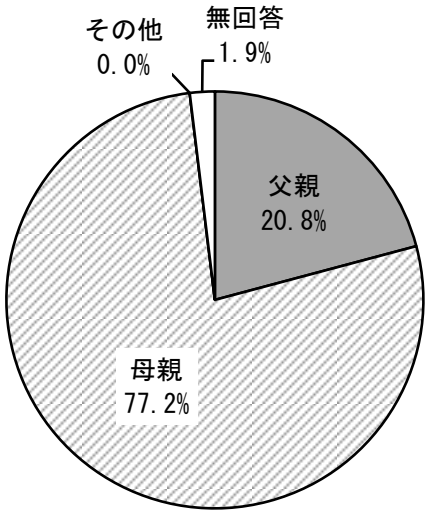
お子さんの年齢は、「１歳」が 17.4%と最も高く、次いで「２歳」、「５歳」がそれぞれ 15.8%となっています。



（２）回答者とお子さんの関係

問３　この調査にご回答いただく方はどなたですか。（当てはまるもの１つに○）

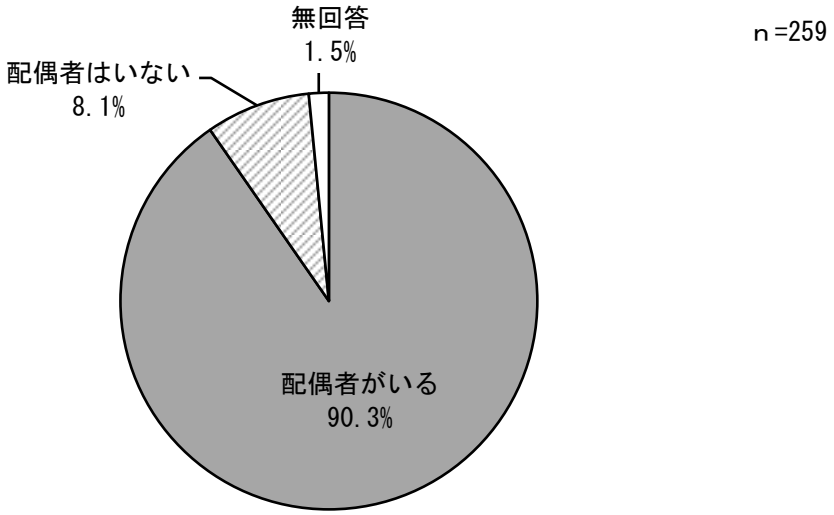
回答者は、「母親」が 77.2%と最も高く、次いで「父親」が 20.8%となっています。



（３）回答者の配偶関係

問４　この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。（当てはまるもの１つに○）

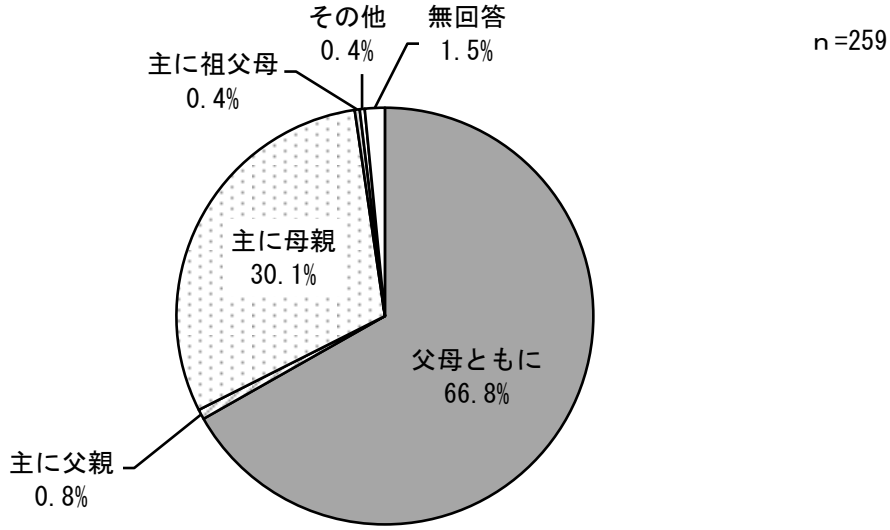
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が 90.3%、「配偶者はいない」が 8.1%となっています。



（４）お子さんの子育てを主に行っている方

問５　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方は、「父母ともに」が 66.8%と最も高く、次いで「主に母親」が 30.1%、「主に父親」が 0.8%となっています。



【その他】
父母と祖父母

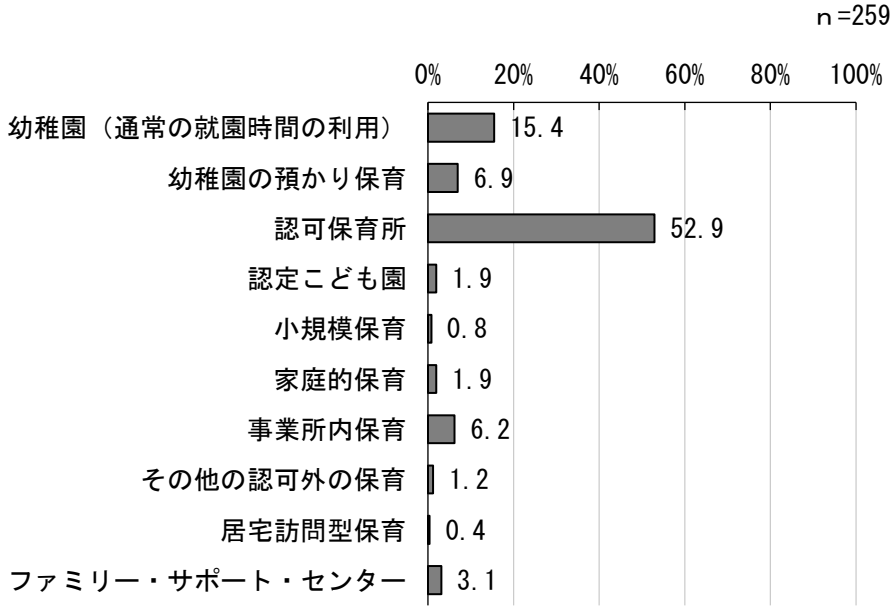
３　「定期的な」教育・保育施設等の利用状況について

（１）「定期的な」教育・保育施設等の利用状況と利用意向

問６　宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の施設等を利用していますか。また、現在利用しているしていないにかかわらず、利用したいものをお答えください。（当てはまるものすべてに○）

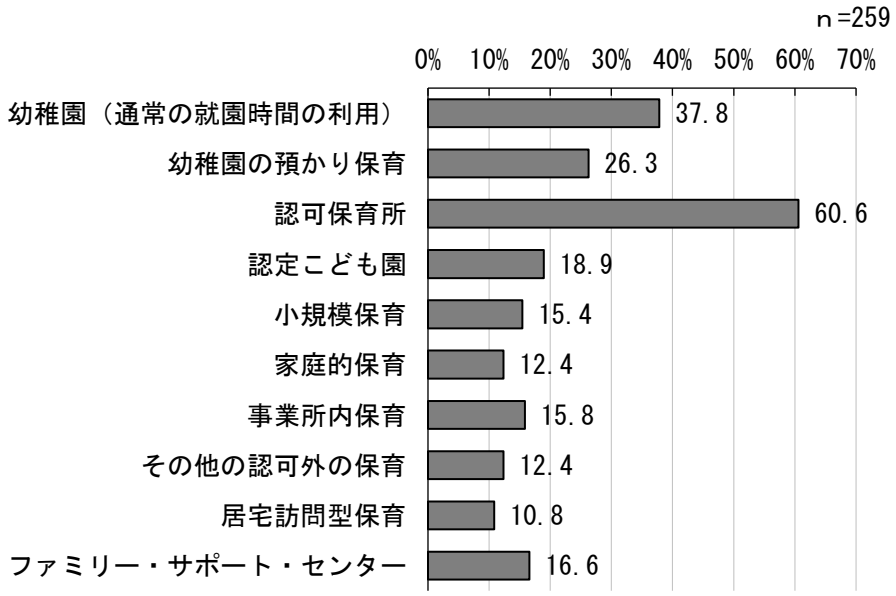
【現在利用している】

現在「定期的に」利用している施設等は、「認可保育所」が 52.9%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 15.4%、「幼稚園の預かり保育」が 6.9%、「事業所内保育」が 6.2%となっています。



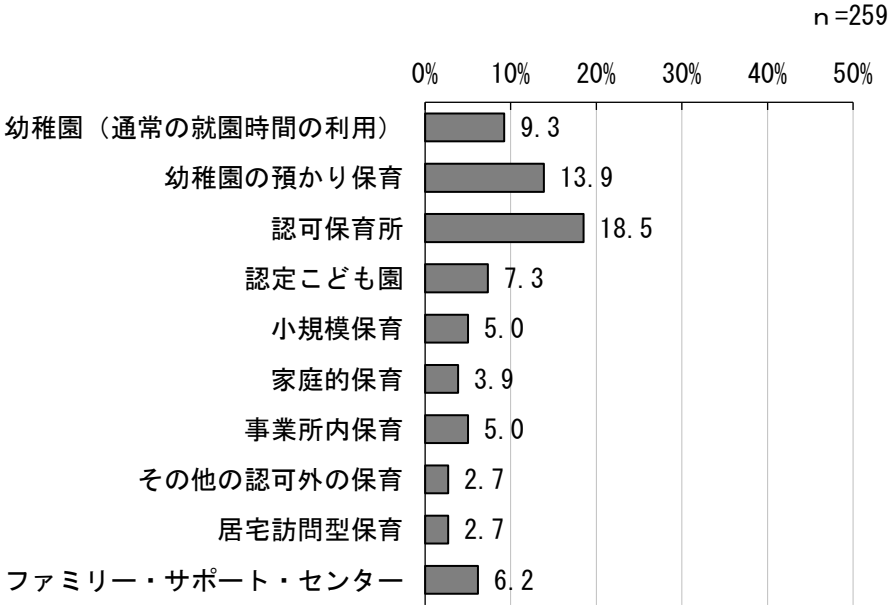
【今後の利用希望（平日）】

今後平日の利用を希望する施設等は、「認可保育所」が 60.6%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 37.8%、「幼稚園の預かり保育」が 26.3%となっています。



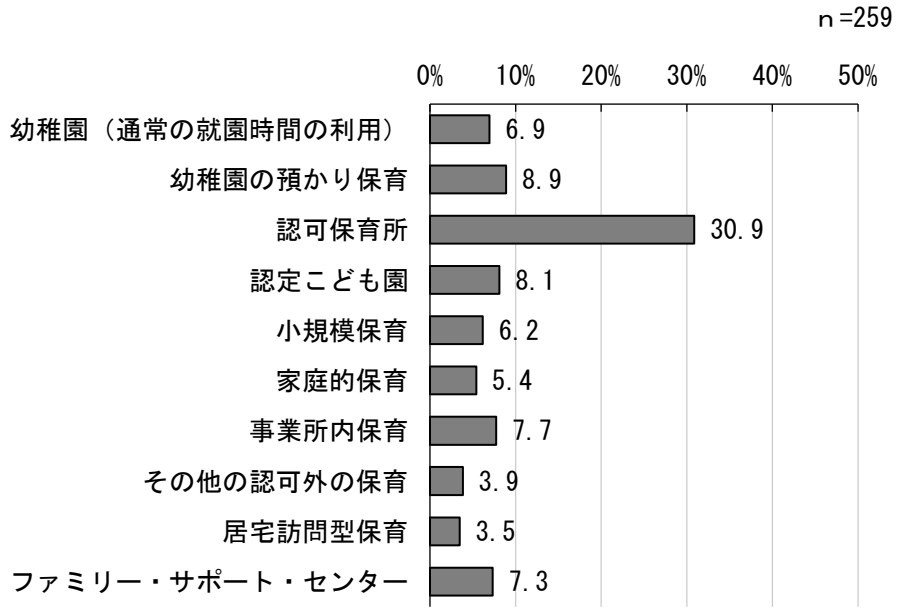
【今後の利用希望（お子さんの長期休暇期間中）】

今後お子さんの長期休暇期間中の利用を希望する施設等は、「認可保育所」が 18.5%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 13.9%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 9.3%となっています。



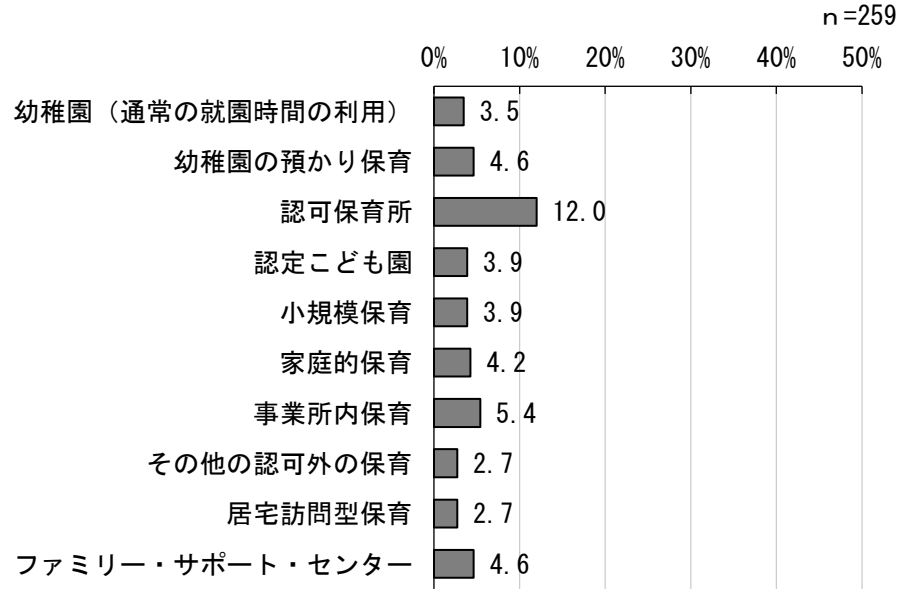
【今後の利用希望（土曜日）】

今後土曜日の利用を希望する施設等は、「認可保育所」が 30.9%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 8.9%、「認定こども園」が 8.1%となっています。



【今後の利用希望（日曜・祝日）】

今後日曜・祝日の利用を希望する施設等は、「認可保育所」が 12.0%と最も高く、次いで「事業所内保育」が 5.4%、「幼稚園の預かり保育」、「ファミリー・サポート・センター」がそれぞれ 4.6%となっています。

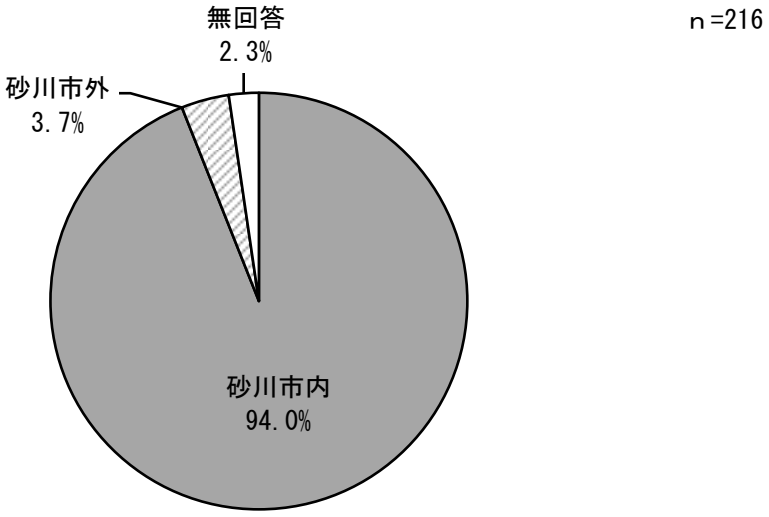


（２）教育・保育事業を利用したい場所

【問６で１つでも「２～５」を選んだ方にうかがいます。】

問７　教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

教育・保育事業を利用したい場所は、「砂川市内」が 94.0%、「砂川市外」が 3.7%となっています。

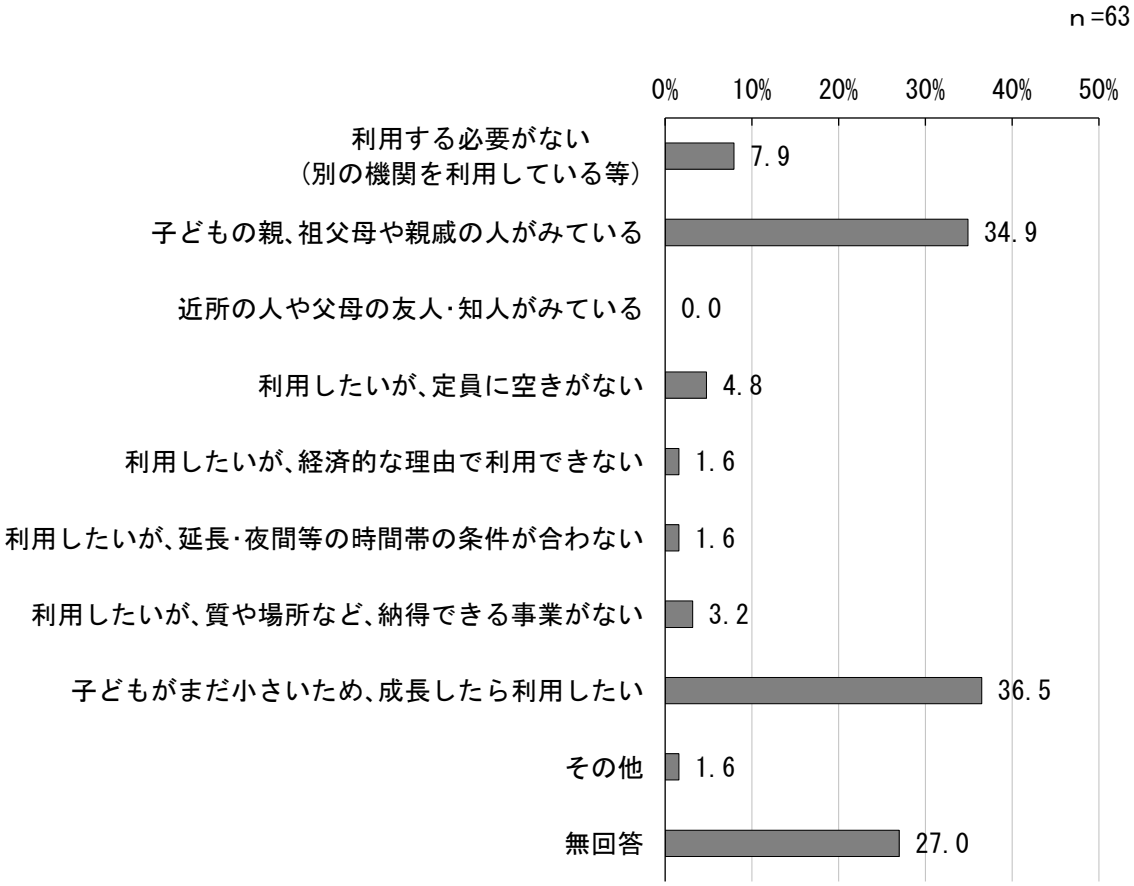


（３）教育・保育事業を利用していない理由

【問６で１つも「１」を選ばなかった方にうかがいます。】

問８　教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が 36.5%と最も高く、次いで「子どもの親、祖父母や親戚の人がみている」が 34.9%、「利用する必要がない（別の機関を利用している等）」が 7.9%となっています。



【その他】

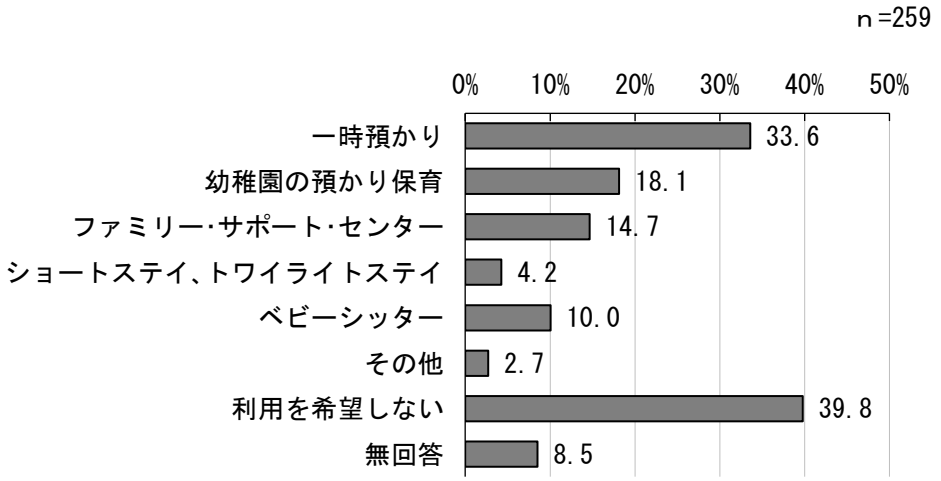
○発達に遅れがあるため、幼稚園に通うことができない

４　「不定期な」教育・保育の利用状況について

（１）「不定期に」利用、または利用したい一時預かり事業の有無

問９　宛名のお子さんについて、「不定期に」利用している、または利用したい一時預かり事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

「不定期に」利用、または利用したい一時預かり事業の有無は、「利用を希望しない」が 39.8%と最も高く、次いで「一時預かり」が 33.6%、「幼稚園の預かり保育」が 18.1%となっています。



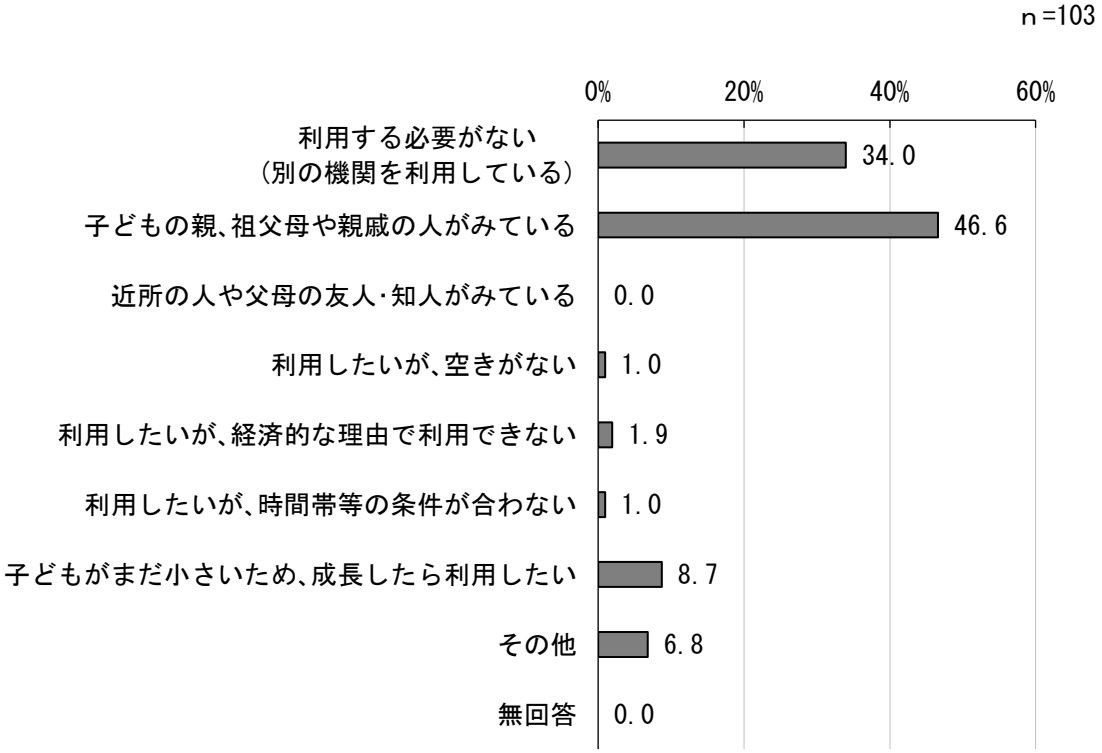
【その他】
職場の託児所／病児病後保育

（２）一時預かり事業の利用を希望しない理由

【問９で「７」を選んだ方にうかがいます。】

問１０　一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。（当てはまるもの１つに○）

一時預かり事業の利用を希望しない理由は、「子どもの親、祖父母や親戚の人がみている」が46.6%と最も高く、次いで「利用する必要がない（別の機関を利用している）」が34.0%、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が8.7%となっています。



【その他】

○母親が職場復帰したら保育園に入所させるため。
○人見知りをしてずっと泣いてそうでかわいそうだから
○兄弟たちで過ごせる

５　子育て支援事業の利用状況について

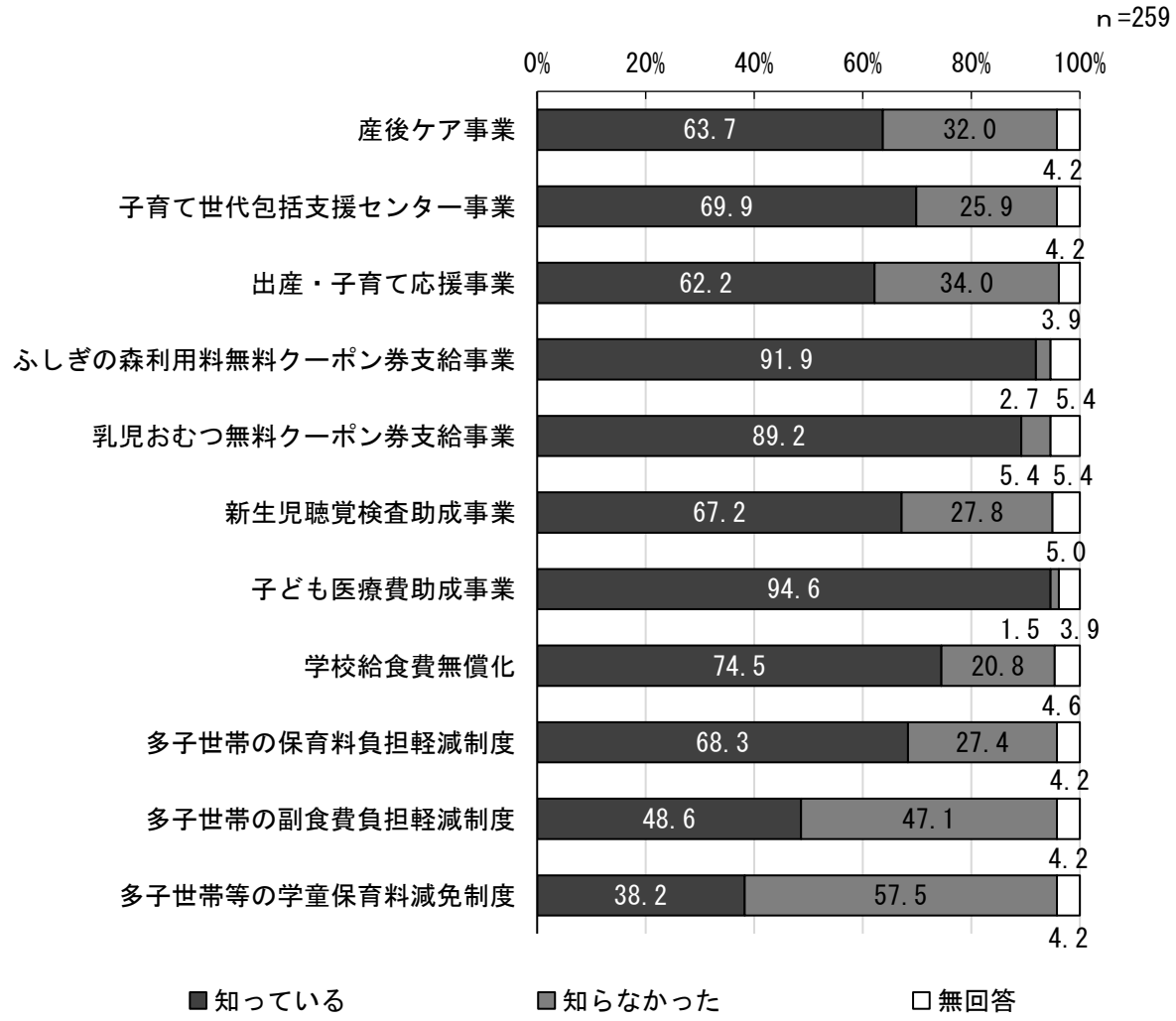
（１）地域子ども・子育て支援事業の認知度と利用状況

問１１　現在砂川市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。（当てはまるものいずれかに〇）

【認知度】

地域子ども・子育て支援事業の認知度は、「知っている」としては、「子ども医療費助成事業」が 94.6%と最も高く、次いで「ふしぎの森利用料無料クーポン券支給事業」が 91.9%、「乳児おむつ無料クーポン券支給事業」が 89.2%となっています。

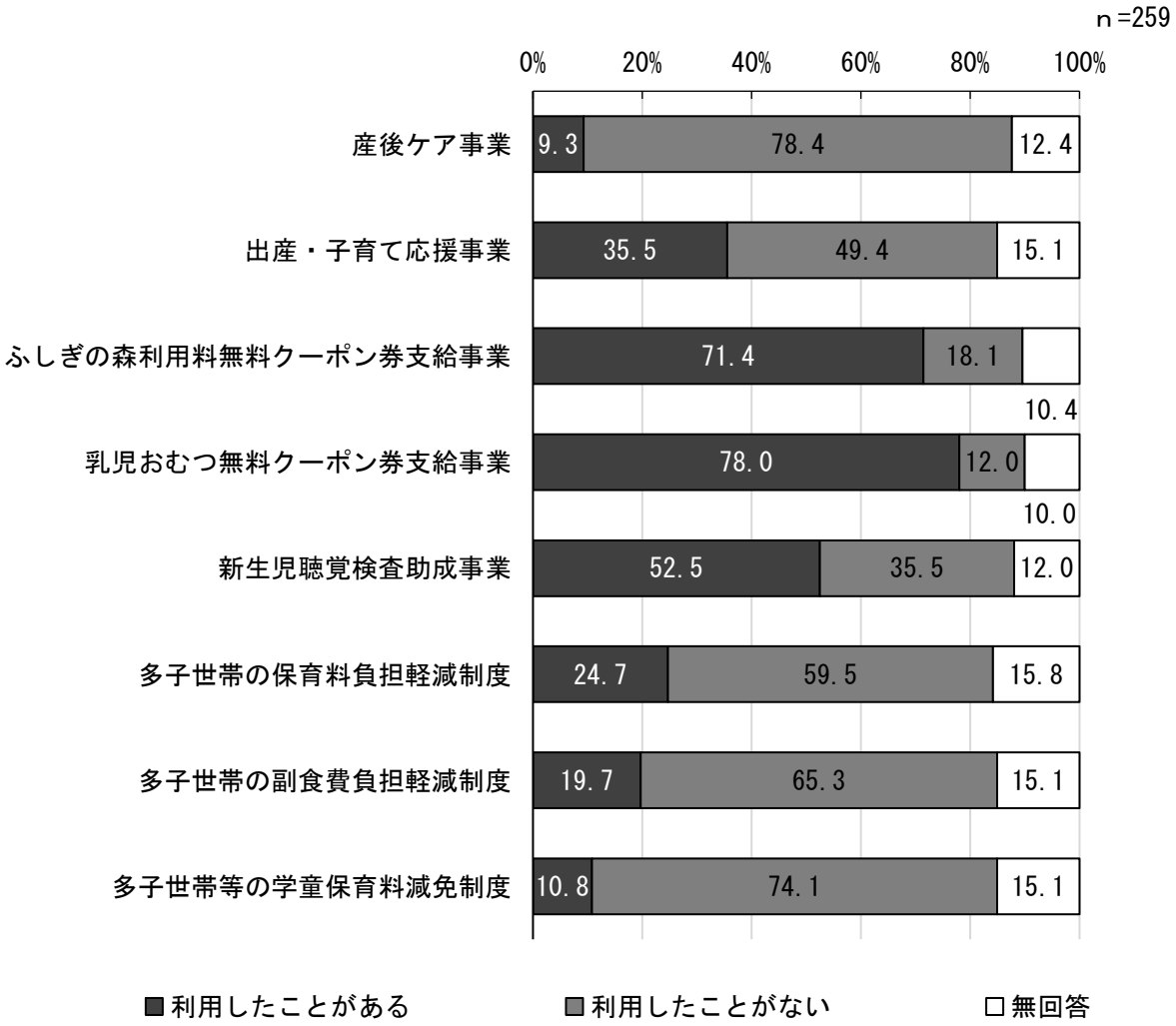
「知らなかった」としては、「多子世帯等の学童保育料減免制度」が 57.5%と最も高く、次いで「多子世帯の副食費負担軽減制度」が 47.1%、「出産・子育て応援事業」が 34.0%となっています。



【利用状況】

地域子ども・子育て支援事業の利用状況は、「利用したことがある」としては、「乳児おむつ無料クーポン券支給事業」が 78.0%と最も高く、次いで「ふしぎの森利用料無料クーポン券支給事業」が 71.4%、「新生児聴覚検査助成事業」が 52.5%となっています。

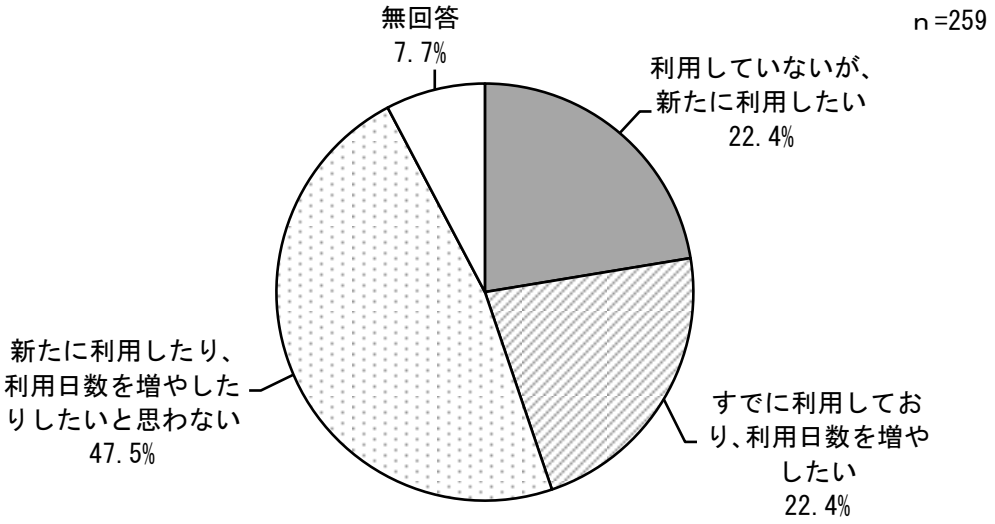
「利用したことがない」としては、「産後ケア事業」が 78.4%と最も高く、次いで「多子世帯等の学童保育料減免制度」が 74.1%、「多子世帯の副食費負担軽減制度」が 65.3%となっています。



（２）地域子育て支援拠点事業の利用意向

問１２　地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」と呼ばれています）について、今後利用したいと思いますか。（当てはまるもの１つに○）

地域子育て支援拠点事業の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない」が 47.5%と最も高く、次いで「利用していないが、新たに利用したい」、「すでに利用しており、利用日数を増やしたい」がそれぞれ 22.4%となっています。

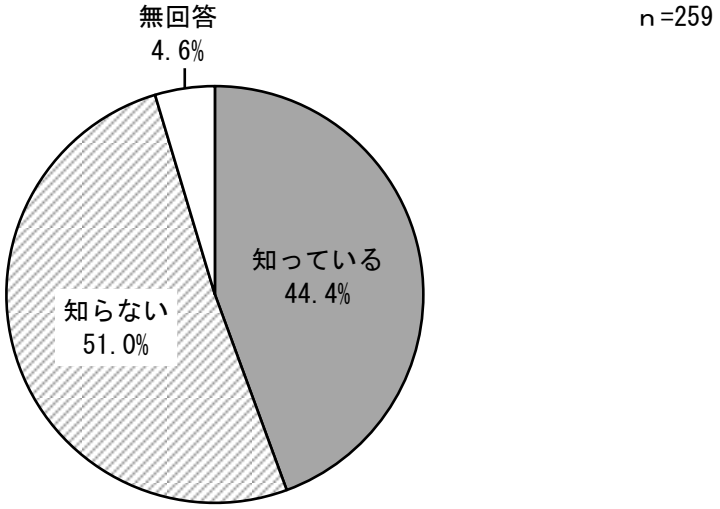


６　病気の際の対応について

（１）居住地に関係なく病児・病後児保育を利用できることの認知

問１３　住んでいる所に関係なく道内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っていますか。（当てはまるもの１つに○）

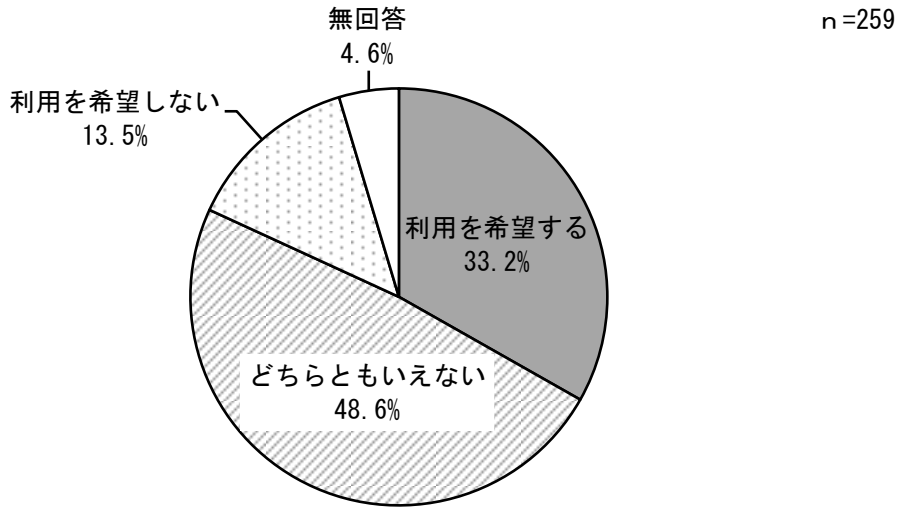
居住地に関係なく道内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っているかは、「知っている」が 44.4%、「知らない」が 51.0%となっています。



（２）病児・病後児保育の利用意向

問１４　今後、お子さんが病気やけがをされた場合に、病児・病後児保育の利用を希望しますか。（当てはまるもの１つに○）

病児・病後児保育の利用意向は、「どちらともいえない」が 48.6%と最も高く、次いで「利用を希望する」が 33.2%、「利用を希望しない」が 13.5%となっています。

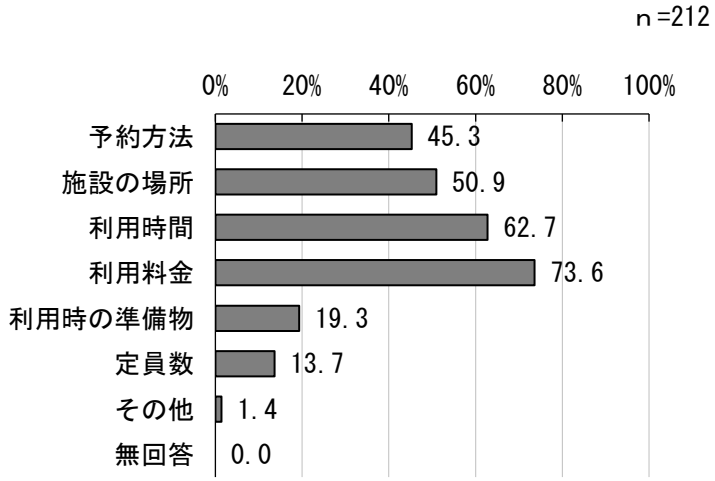


（３）病児・病後児保育の利用時に重視する項目

【問１４で「１～２」を選んだ方にうかがいます。】

問１５　病児・病後児保育を利用される時に重視する項目はなんですか。（上位３つまでに○）

病児・病後児保育の利用時に重視する項目は、「利用料金」が 73.6%と最も高く、次いで「利用時間」が 62.7%、「施設の場所」が 50.9%となっています。



【その他】

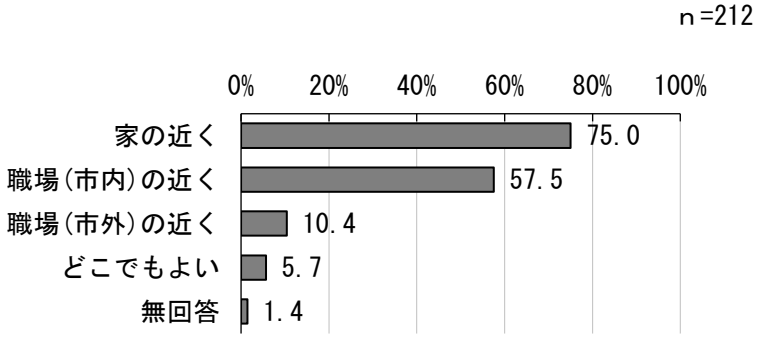
保育内容／子どもが泣かないか／使い勝手

（４）利用しやすい病児・病後児保育施設の場所

【問１４で「１～２」を選んだ方にうかがいます。】

問１６　利用しやすい病児・病後児保育施設の場所はどこですか。（上位２つまでに○）

利用しやすい病児・病後児保育施設の場所は、「家の近く」が 75.0%と最も高く、次いで「職場（市内）の近く」が 57.5%、「職場（市外）の近く」が 10.4%となっています。

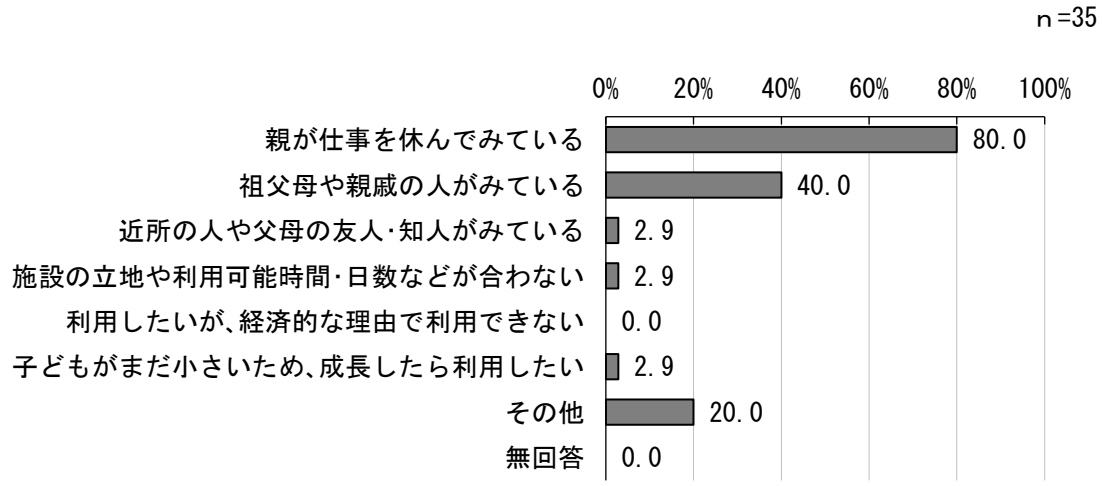


（５）利用したいと思わない理由

【問１４で「３」を選んだ方にうかがいます。】

問１７　利用したいと思わない理由はなんですか。（当てはまるものすべてに○）

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んでみている」が 80.0%と最も高く、次いで「祖父母や親戚の人がみている」が 40.0%となっています。



【その他】

○子どもが病気の時は親がそばにいてあげたい。預けるのが可哀想。
○他のかぜ等にうつりそうなのが心配で利用していない
○普段利用していない施設なので親子ともに不安がある
○診断書取得が面倒。ほぼ回復しているときしか利用できないのが不便。埋まって利用できないことがあった。
○熱が出ていたら預かってもらえないので意味がない

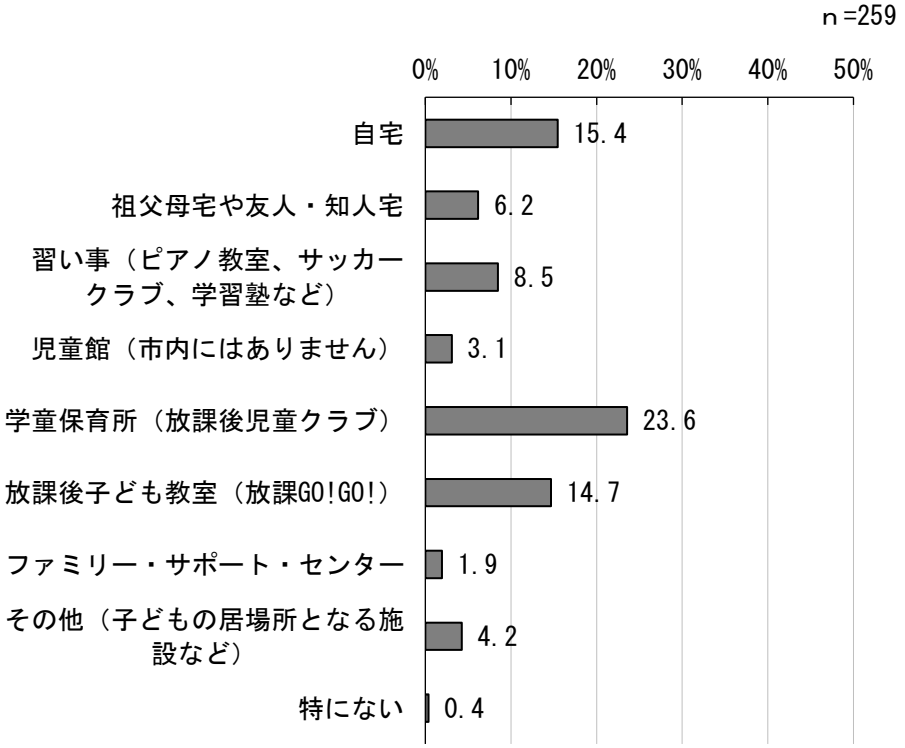
7　小学校就学後の放課後の過ごし方について

（１）低学年の内、放課後や休日を過ごさせたい場所

問１８　宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）の内は、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

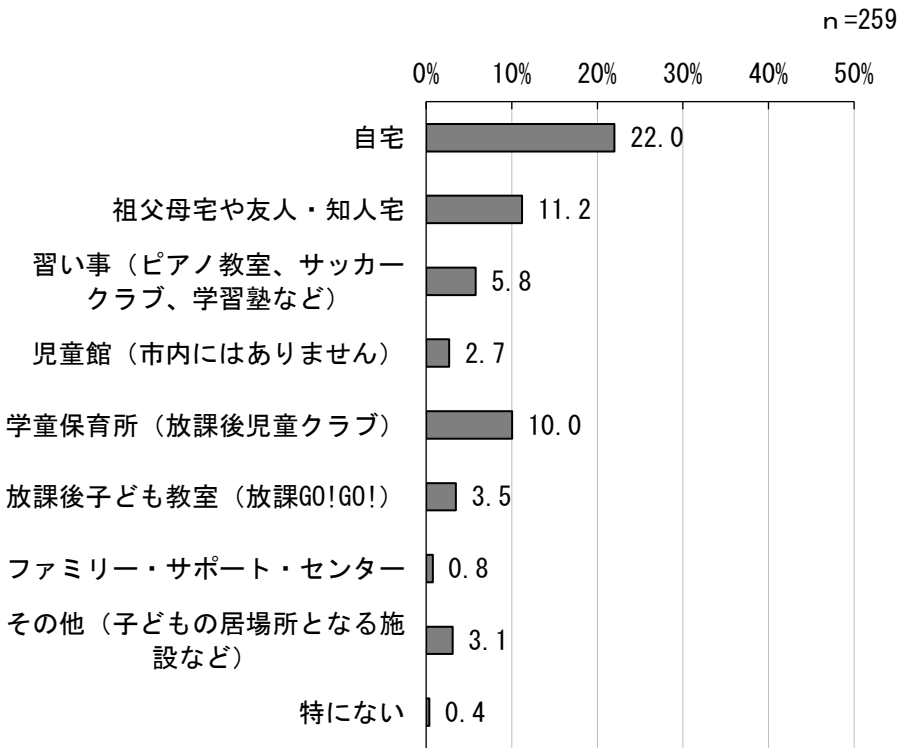
【放課後】

小学校低学年（１～３年生）の内、平日の学校終了後（放課後）に過ごさせたい場所は、「学童保育所（放課後児童クラブ）」が 23.6%と最も高く、次いで「自宅」が 15.4%、「放課後子ども教室（放課 GO!GO!）」が 14.7%となっています。



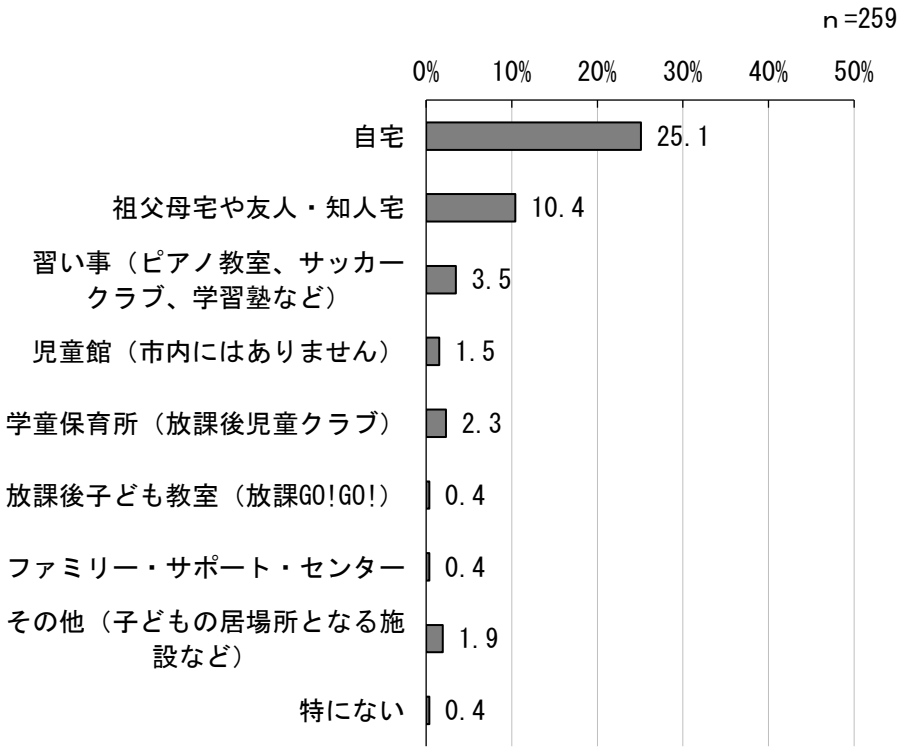
【土曜日】

小学校低学年（１～３年生）の内、土曜日に過ごさせたい場所は、「自宅」が 22.0%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が 11.2%、「学童保育所（放課後児童クラブ）」が 10.0%となっています。



【日曜・祝日】

小学校低学年（１～３年生）の内、日曜・祝日に過ごさせたい場所は、「自宅」が 25.1%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が 10.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 3.5%となっています。



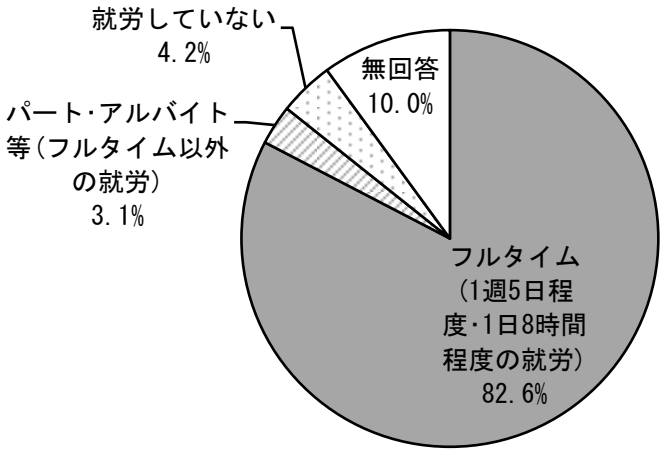
８　保護者の就労状況・職場の両立支援について

（１）父親の就労状況

問１９　現在の就労状況はどれですか。（当てはまるもの１つに○）

父親の就労状況は、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が 82.6%と最も高く、次いで「就労していない」が 4.2%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が 3.1%となっています。

n=259



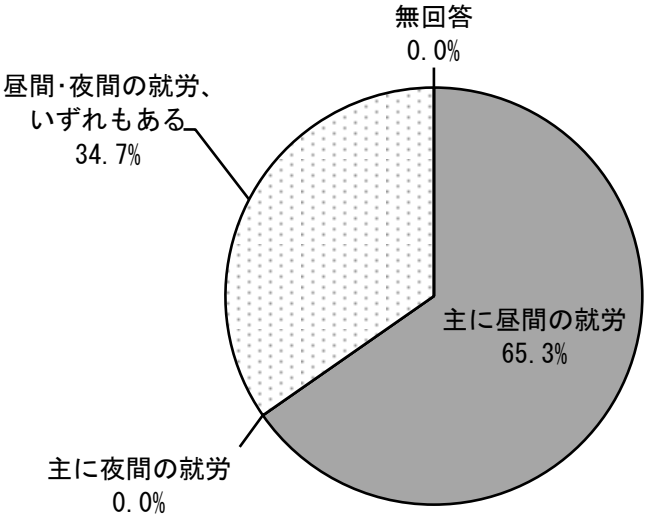
（２）父親の就労時間帯のパターン

【問１９で「１～２」を選んだ方にうかがいます。】

問２０　普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。（当てはまるもの１つに○）

父親の就労時間帯のパターンは、「主に昼間の就労」が 65.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が 34.7%となっています。

n=222

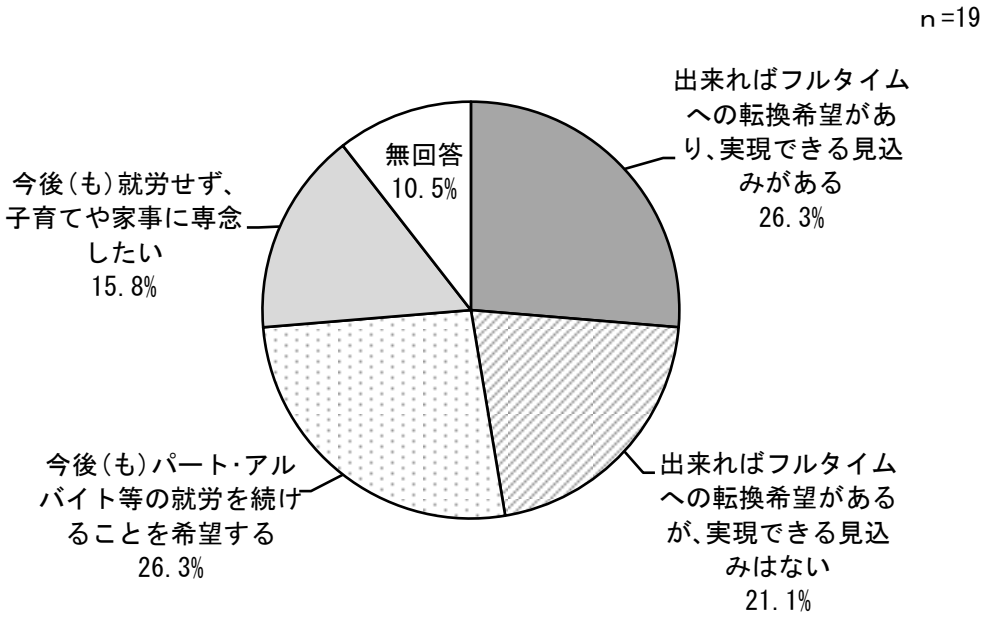


（３）父親のフルタイム就労への転換希望

【問１９で「２～３」を選んだ方にうかがいます。】

問２１　今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（当てはまるもの１つに○）

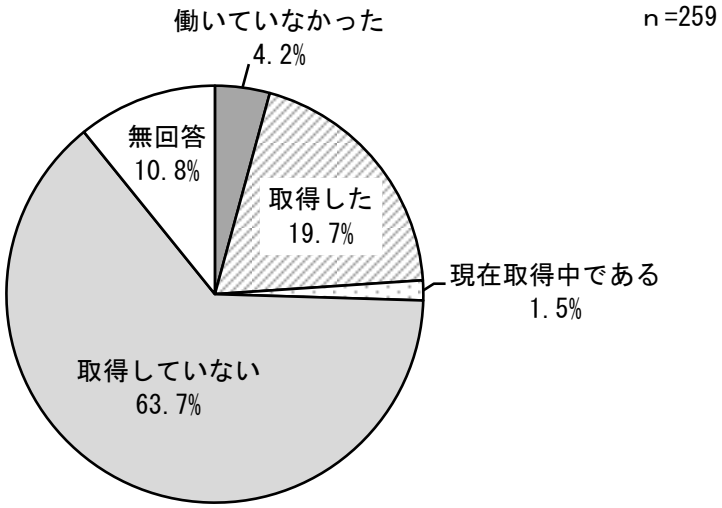
父親のフルタイム就労への転換希望は、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」がそれぞれ 26.3%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 21.1%となっています。



（４）父親の育児休業の取得状況

問２２　宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。（当てはまるもの１つに○）

父親の育児休業の取得状況は、「取得していない」が 63.7%と最も高く、次いで「取得した」が 19.7%、「働いていなかった」が 4.2%となっています。

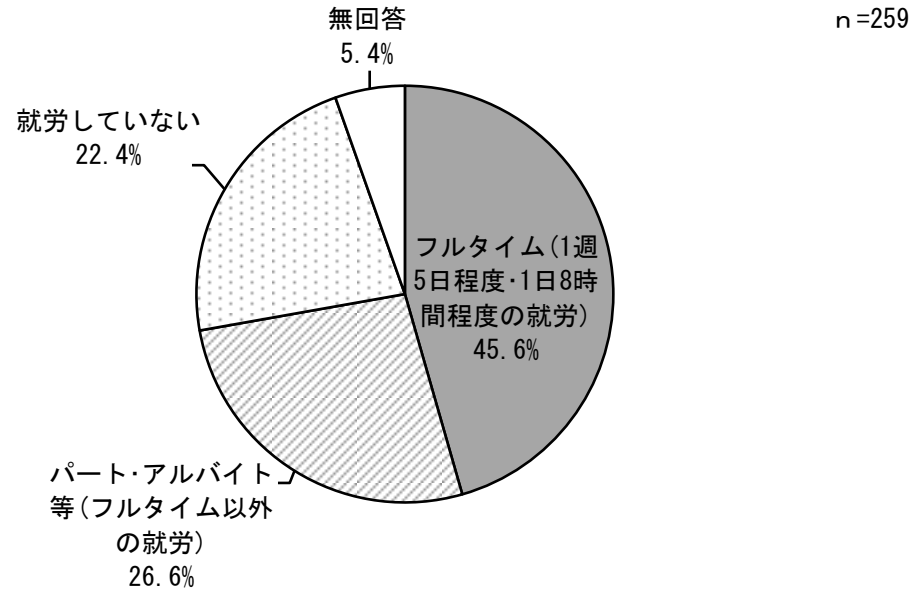


【取得していない理由】
- ○自営業のため。
- ○里帰りしていたため
- ○人員不足のため休みづらい。
- ○休めない仕事のため
- ○母親が取得した
- ○有給で消化している
- ○会社内にそのような雰囲気や理解がないように感じるから
- ○妻が働いていなかったため。
- ○収入が減るため
- ○休業できる体制にないため。

（５）母親の就労状況

問２３　現在の就労状況はどれですか。（当てはまるもの１つに○）

母親の就労状況は、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が 45.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が 26.6%、「就労していない」が 22.4%となっています。

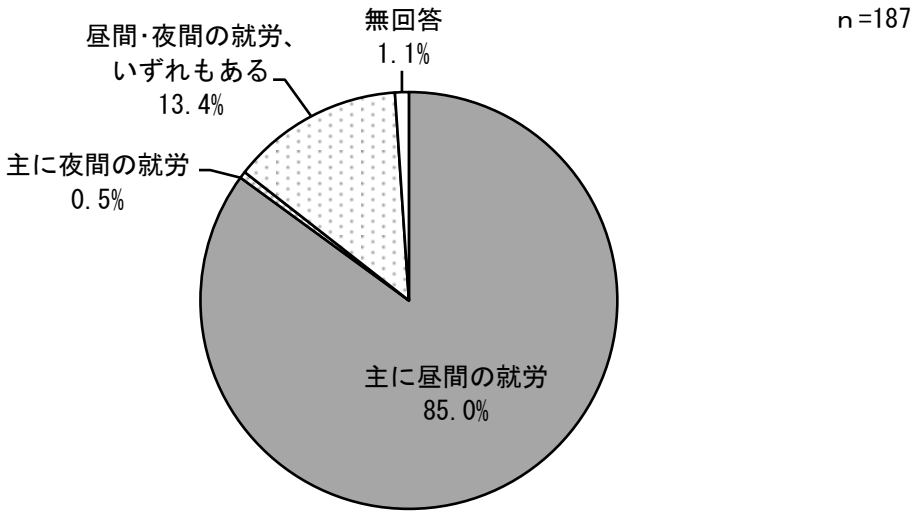


（６）母親の就労時間帯のパターン

【問２３で「１～２」を選んだ方にうかがいます。】

問２４　普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。（当てはまるもの１つに○）

母親の就労時間帯のパターンは、「主に昼間の就労」が 85.0%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が 13.4%、「主に夜間の就労」が 0.5%となっています。

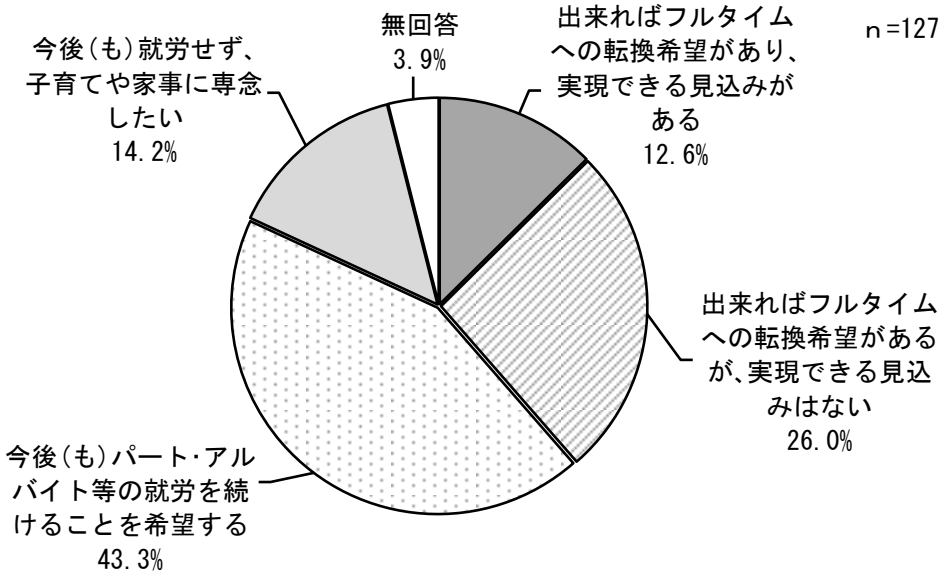


（７）母親のフルタイム就労への転換希望

【問２３で「２～３」を選んだ方にうかがいます。】

問２５　今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（当てはまるもの１つに○）

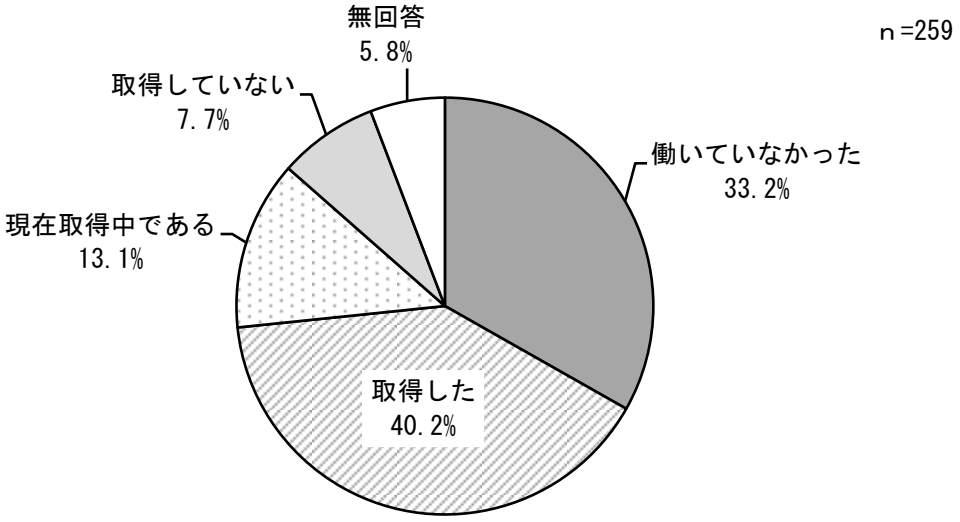
母親のフルタイム就労への転換希望は、「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 43.3%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 26.0%、「今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい」が 14.2%となっています。



（８）母親の育児休業の取得状況

問２６　宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。（当てはまるもの１つに○）

母親の育児休業の取得状況は、「取得した」が 40.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が 33.2%、「現在取得中である」が 13.1%となっています。

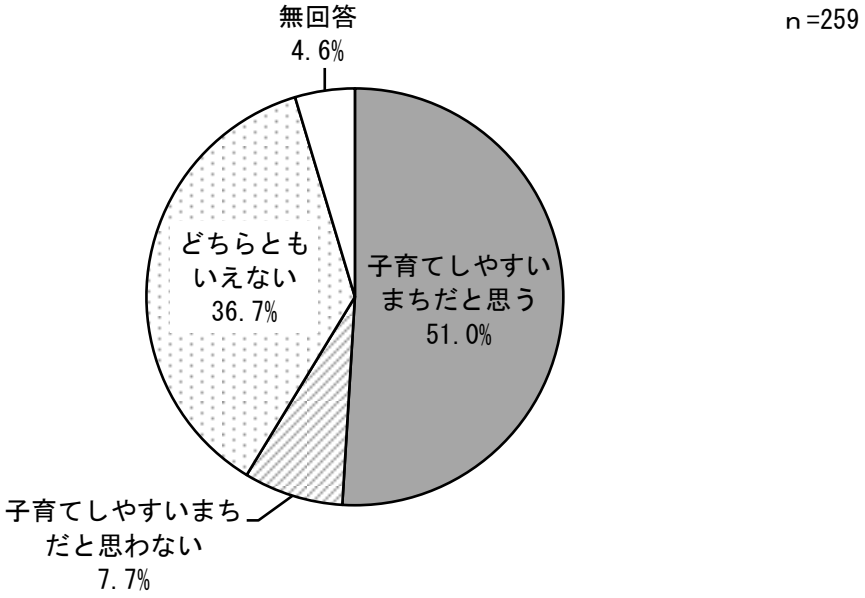


【取得していない理由】
- ○育児休業がなく退職した。
- ○就労していないため
- ○取得できる会社ではない
- ○取得できる状況ではなかったため。
- ○サービス業で休みがなかなか取れないため
- ○主婦のため、休みはない
- ○学生であったため、休学していた。
- ○自営業だから

（９）砂川市での子育てのしやすさ

問２７　砂川市は子育てしやすいまちだと思いますか。（当てはまるもの１つに○）

砂川市は子育てしやすいまちだと思うかは、「子育てしやすいまちだと思う」が 51.0%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 7.7%となっており、「どちらともいえない」は 36.7%となっています。

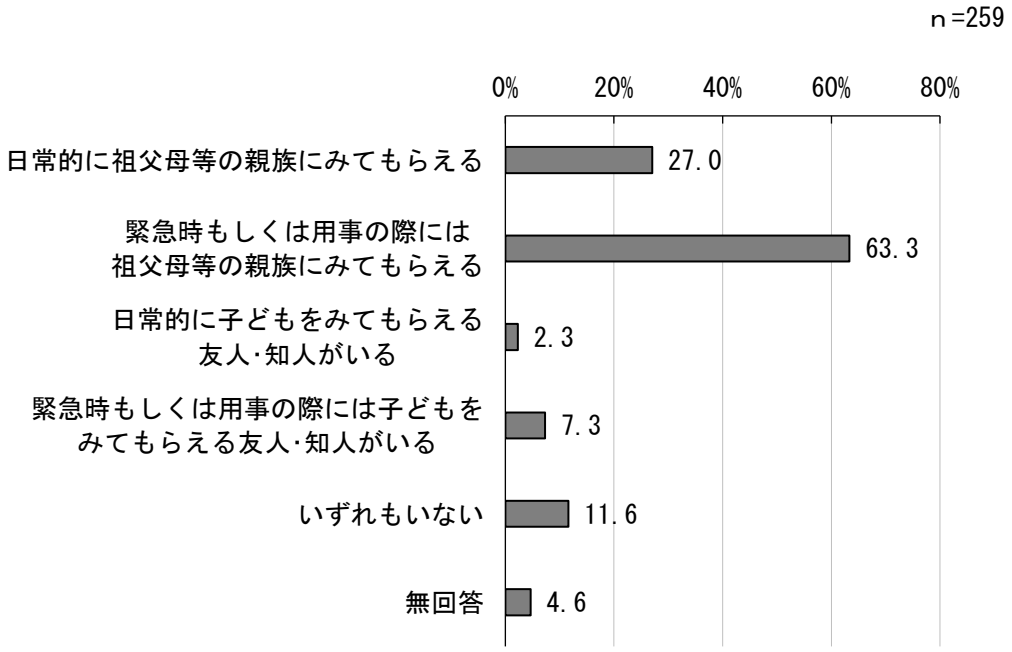


９　子どもの育ちを巡る環境について

（１）お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問２８　日頃、親以外で宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（当てはまるものすべてに○）

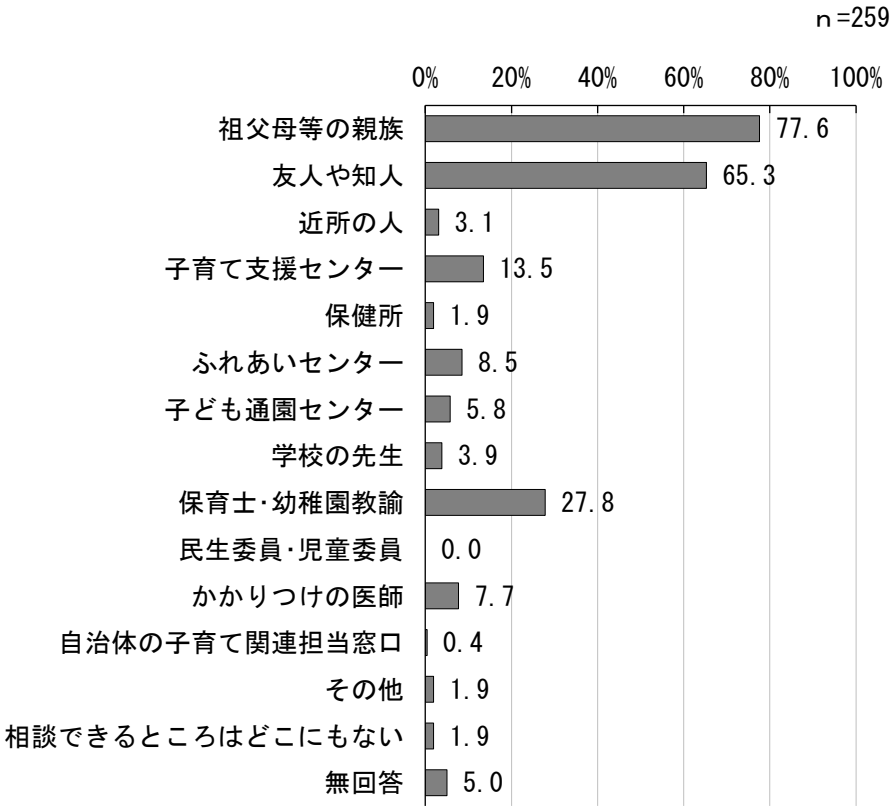
お子さんをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 63.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 27.0%となっており、「いずれもいない」は 11.6%となっています。



（２）子育てについて気軽に相談できる相手・場所

問２９　お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」が 77.6%と最も高く、次いで「友人や知人」が 65.3%、「保育士・幼稚園教諭」が 27.8%となっています。

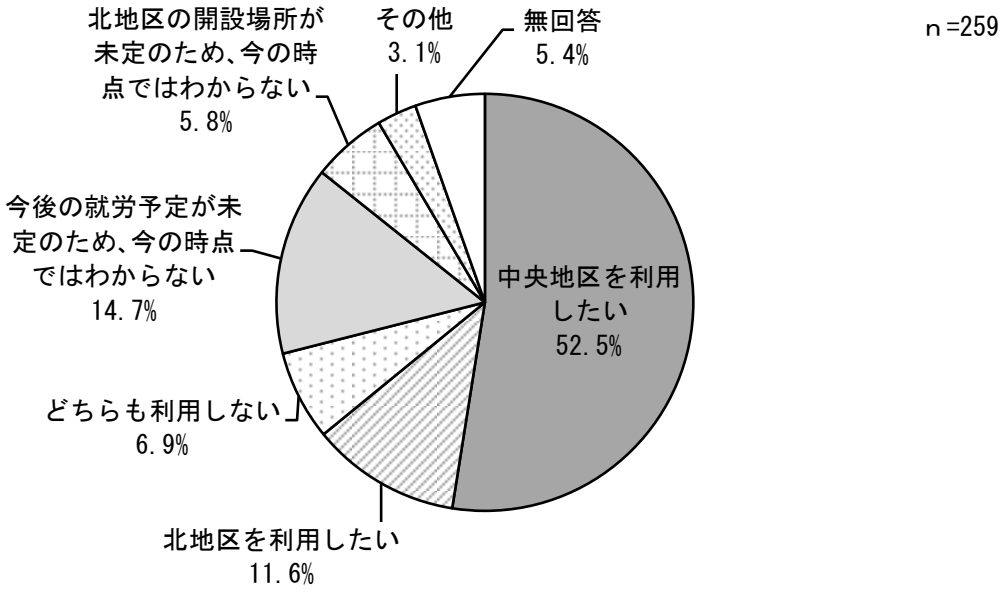


【その他】
児童発達支援センターの先生方／上司や同僚

（３）学童保育所の利用見込み

問３０　令和８年度に市内５つの小学校が統合され、義務教育学校が新設される予定に伴い、学童保育所は現在の小学校区ごとの５カ所から、中央地区（義務教育学校内：定員 120 名程度）と北地区（空知太・北光方面で開設場所未定：定員 40 名程度）の２カ所に変更することを検討しています。
仮にこの２カ所を選択できるとした場合、令和８年度以降の学童保育所に関する利用見込についてあてはまる番号１つに○をつけてください。

令和８年度以降の学童保育所の利用見込みは、「中央地区を利用したい」が52.5%と最も高く、次いで「今後の就労予定が未定のため、今の時点ではわからない」が 14.7%、「北地区を利用したい」が 11.6%となっています。



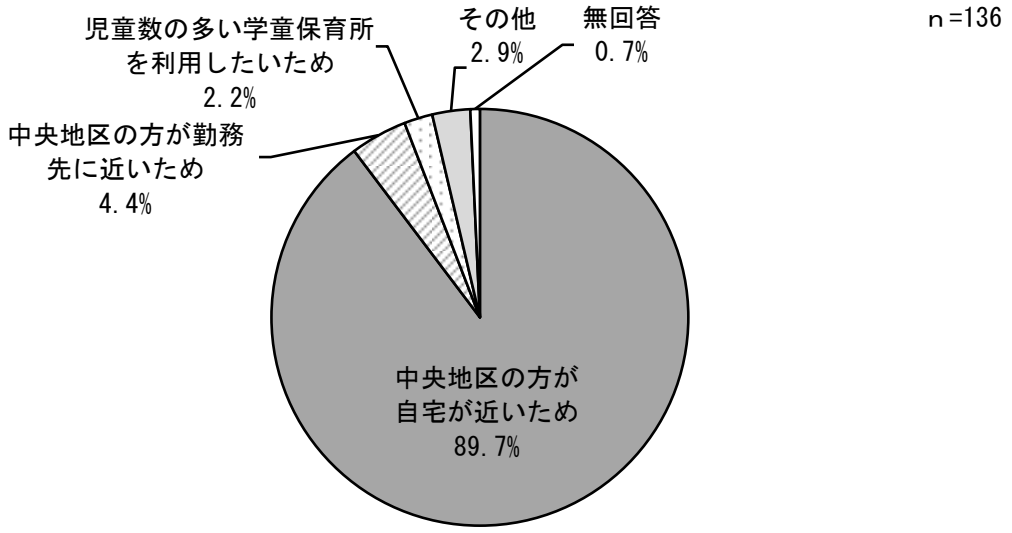
【その他】
○いずれ砂川から離れるため
○文字だけの説明だとわかりにくいので地図なども使って説明してほしい。
○北地区に新しい保育所で利用したい。

（４）中央地区の学童保育所の利用を希望する理由

問３０－１　中央地区の学童保育所の利用を希望する理由について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問３０で「１」を選んだ方が回答

中央地区の学童保育所の利用を希望する理由は、「中央地区の方が自宅が近いため」が 89.7%と最も高く、次いで「中央地区の方が勤務先に近いため」が 4.4%、「児童数の多い学童保育所を利用したいため」が 2.2%となっています。



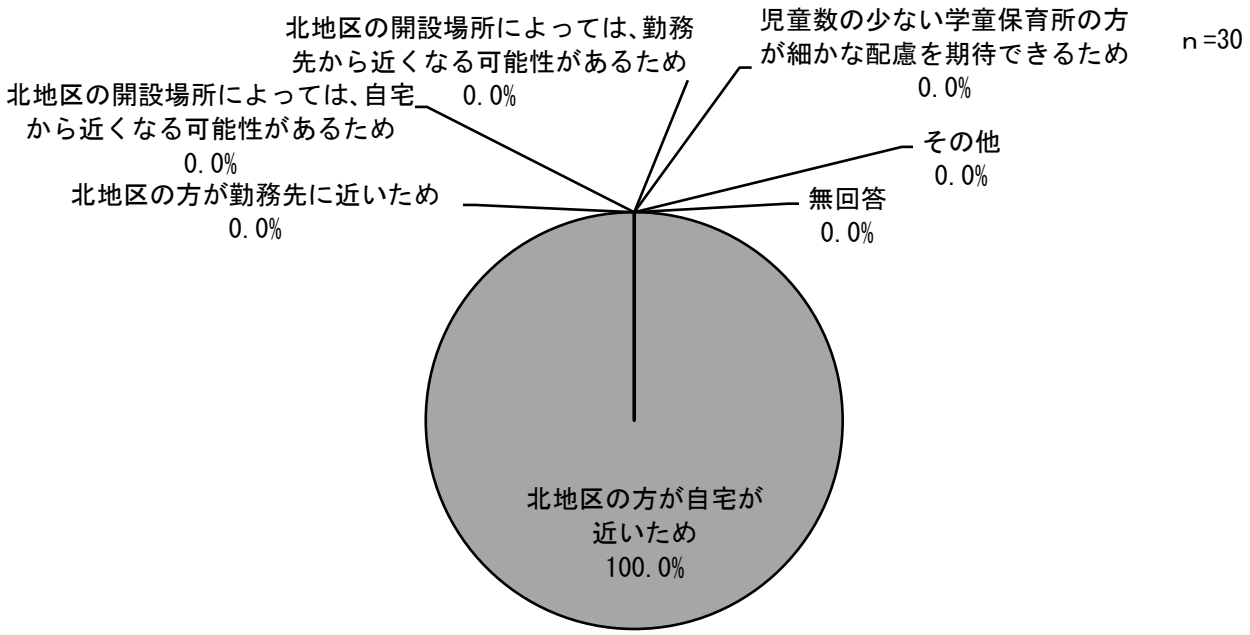
【その他】
○現在、仲が良くない子が北地区にいるため
○義務教育学校内の方が子どもが移動しなくていいため
○祖父母の自宅が近いため。

（５）北地区の学童保育所の利用を希望する理由

問３０－２　北地区の学童保育所の利用を希望する理由について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問３０で「２」を選んだ方が回答

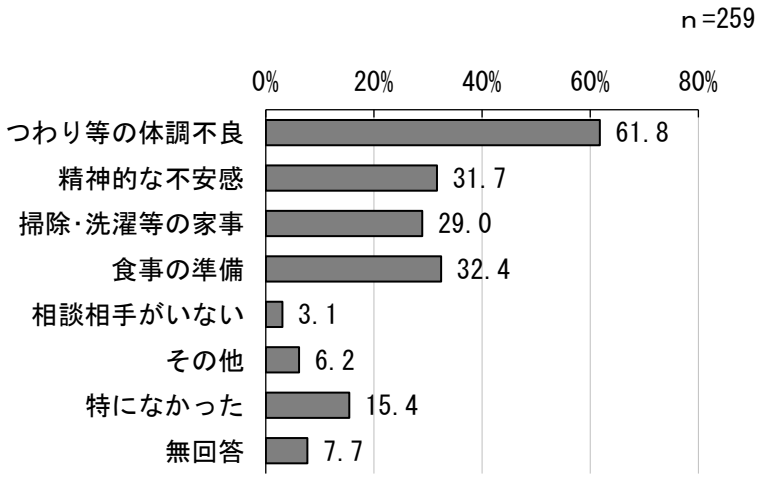
北地区の学童保育所の利用を希望する理由は、「北地区の方が自宅が近いため」が 100.0%となっています。



（６）妊娠中の困ったことやつらかったこと

問３１　妊娠中に困ったことやつらかったことはありますか。主なもの３つまで○をつけてください。

妊娠中の困ったことやつらかったことは、「つわり等の体調不良」が 61.8%と最も高く、次いで「食事の準備」が 32.4%、「精神的な不安感」が 31.7%となっています。

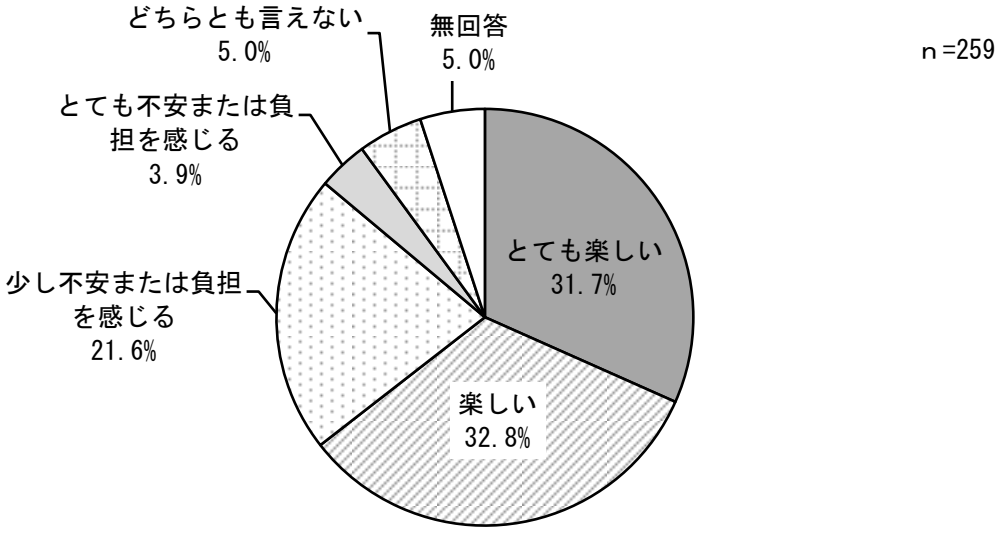


【その他】
- ○定期検診を受けていた産院が閉院になり出産する病院を決めて、とギリギリで言われて困った。
- ○仕事
- ○切迫で自宅療養だったこと
- ○上の子の育児
- ○切迫流産になりそうになり、入院
- ○経済的不安
- ○立ちっぱなしの長時間労働
- ○早期に入院した時に姉妹の面倒を見る人が夫しかいなく、コロナで学校閉鎖になったりした時に預け先がなく本当に困った
- ○妊娠、妊婦に対する夫の理解の無さ。

（７）子育てに関する気持ち

問３２　子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。

子育てに関する気持ちは、「とても楽しい」と「楽しい」の合計が 64.5%、「とても不安または負担を感じる」と「少し不安または負担を感じる」の合計が 25.5%となっています。

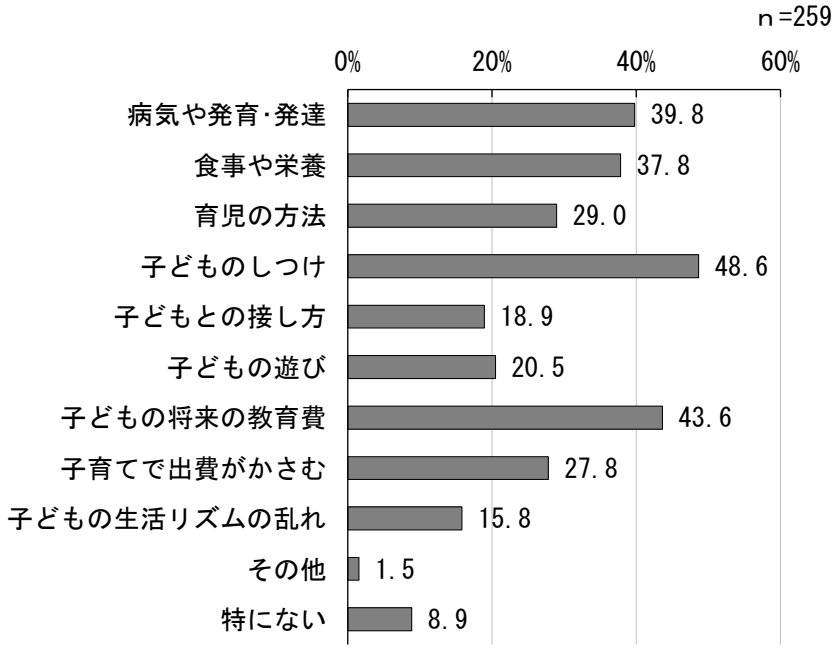


（８）子育てに関する悩みや不安

問３３　お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。（当てはまるものすべてに○）

【お子さんのこと】

お子さんのことで、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どものしつけ」が 48.6%と最も高く、次いで「子どもの将来の教育費」が 43.6%、「病気や発育・発達」が 39.8%となっています。

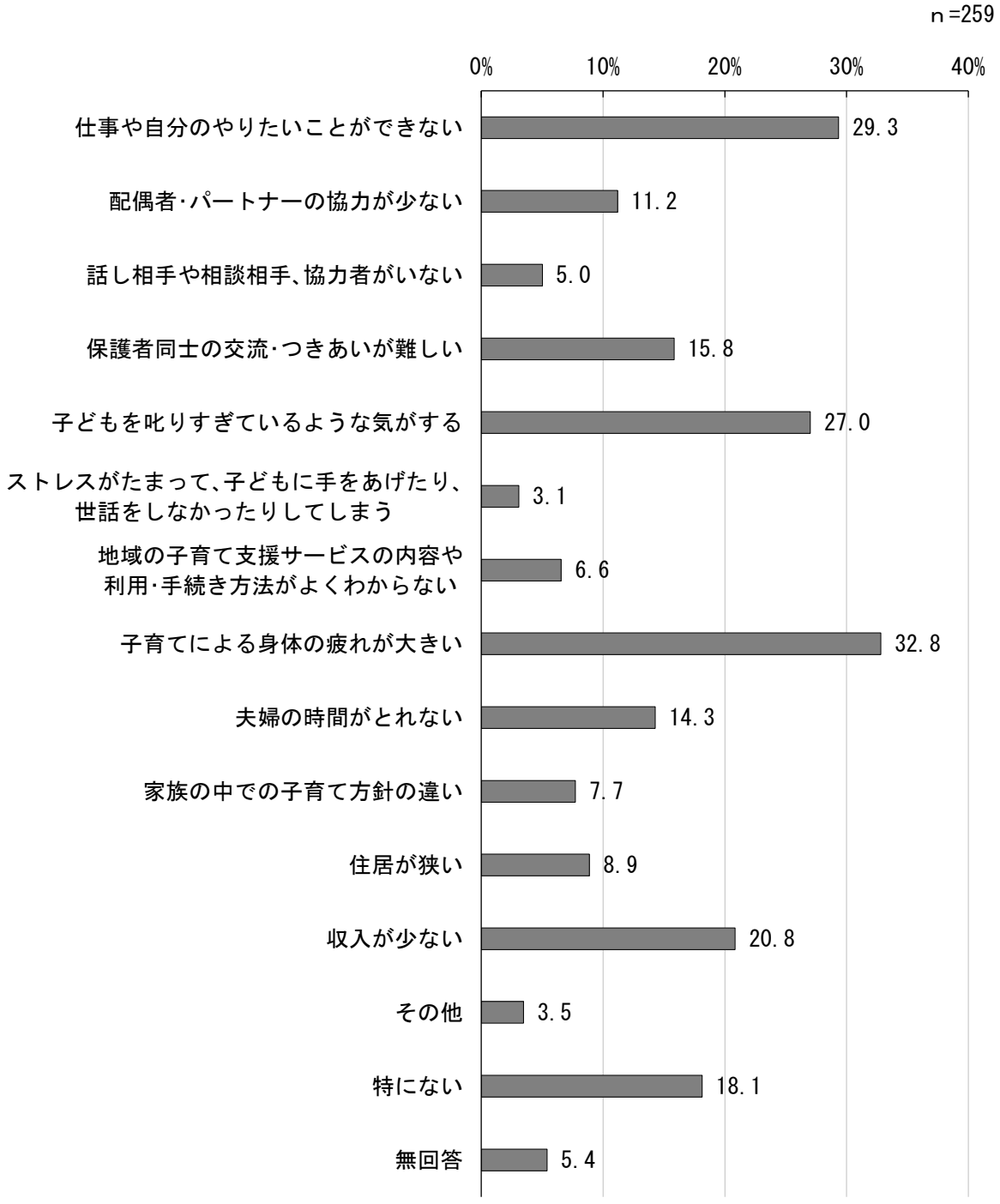


【その他】

○勉強
○子の友人関係
○子どもと遊ぶための公園が少ない。公園があったとしても整備がされてなく遊具が少なすぎる。
○市の助成関係、病後児保育の場所が少ない

【保護者のこと】

保護者のことで、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 32.8%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことができない」が 29.3%、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 27.0%となっています。



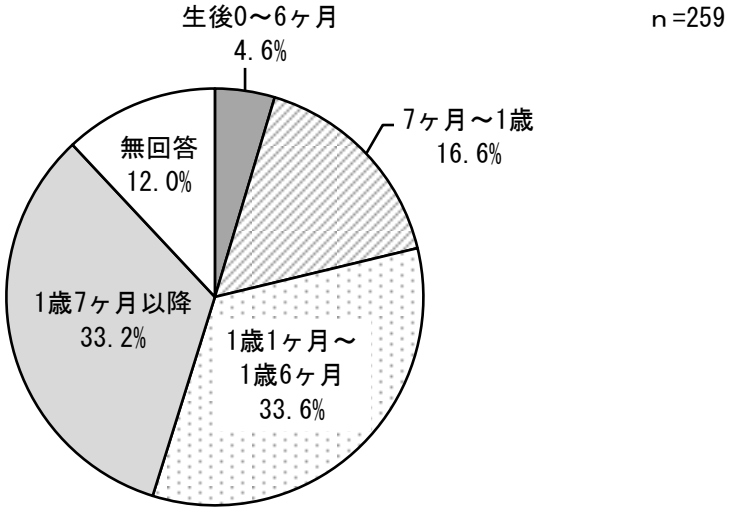
【その他】

〇仕事の疲れにより、子どもと十分に遊んであげられない
〇幼稚園の教員の質、あり方について。
〇子育てと仕事の両立が大変
〇平日に子どもと接することができる時間が少ない
〇頼れる実家が遠い
〇子どもをみるのが基本的に夫婦しかいないため夫婦ともにしんどいときがつらい。

（９）保育園に預けたい年齢

問３４　お子さんは何歳（何か月）から保育園に預けたいですか。（当てはまるもの１つに○）

お子さんを何歳（何か月）から保育園に預けたいかは、「１歳１ヶ月～１歳６ヶ月」が 33.6%と最も高く、次いで「１歳７ヶ月以降」が 33.2%、「７ヶ月～１歳」が 16.6%となっています。

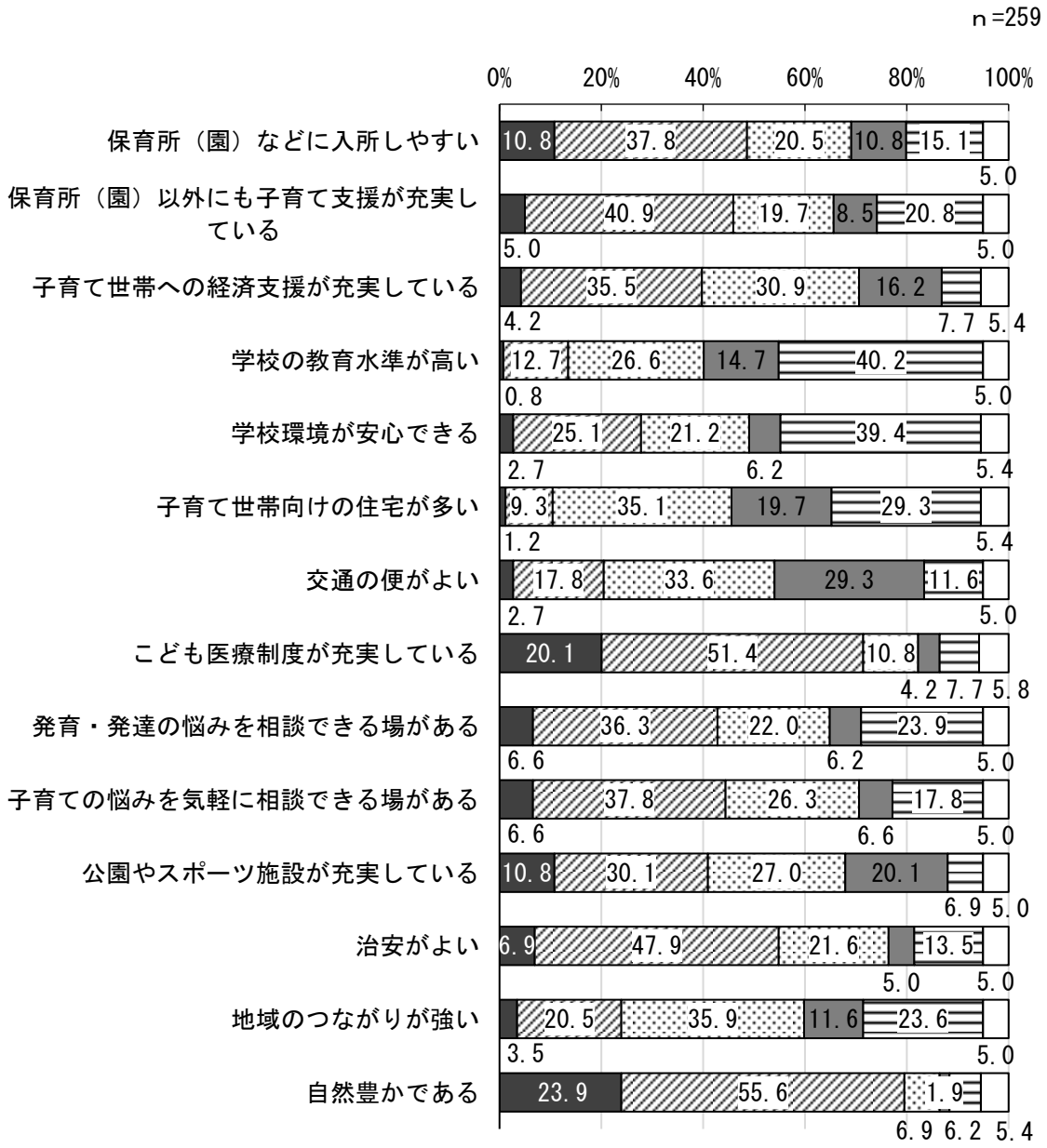


(10) 砂川市の子育て環境

問３５　砂川市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。（それぞれ当てはまるもの１つに○）

砂川市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」と「そう思う」の合計は、「自然豊かである」が 79.5%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が 71.5%、「治安がよい」が 54.8%となっています。

「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計は、「交通の便がよい」が 62.9%と最も高く、次いで「子育て世帯向けの住宅が多い」が 54.8%、「地域のつながりが強い」が 47.5%となっています。

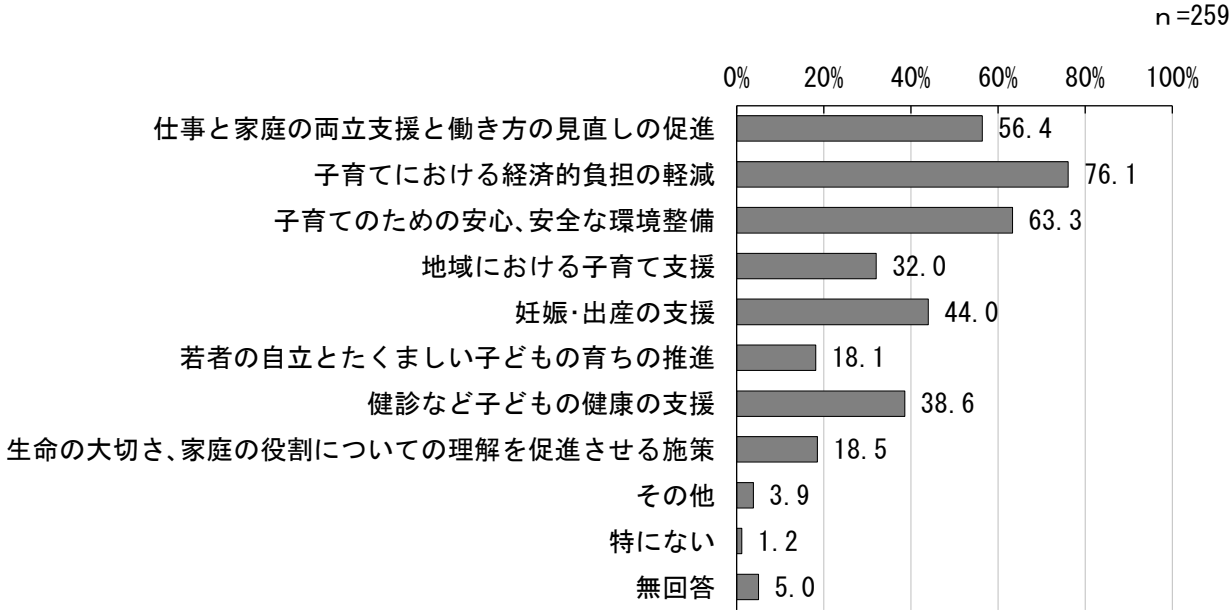


【その他】
〇習い事等、子どもの能力開発の場が少ない
〇遊具が少ない、児童館がない
〇空知太地区が置き去りにされている感じがします。
〇共働き世帯が多いため、保育園の入園枠が増えると助かると思う
〇子どもの国の公園の整備ばかりで、市内の公園の整備が行き届いていなく、近くの公園に遊びに行かせられない。隣町の公園まで行っている。
〇景観が田舎くさい。時代に合った遊び場がない。
〇土日でも父親が就労している家庭もあると思うので、気軽に相談できたり集まったりできる場所があったらいいと思う
〇市内に街灯が少ないのか、全体的に街が暗い。公園の遊具がきちんと整備されていなくて、使えない。
〇助成関係が少ない、子育て支援が少ない

(11) 望ましい子育て支援施策

問３６　あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。（当てはまるものすべてに〇）

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が 76.1%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が 63.3%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が 56.4%となっています。

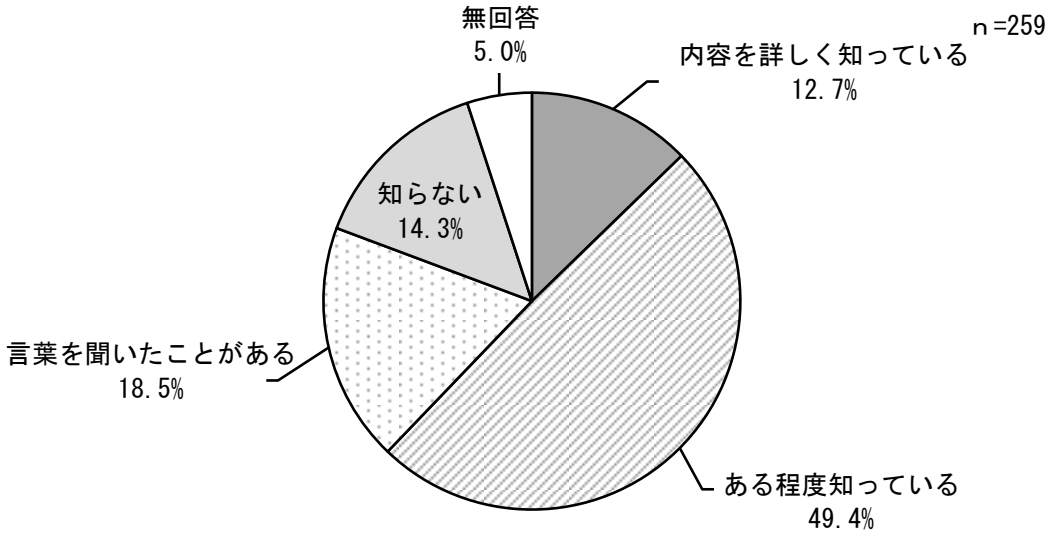


【その他】
〇公園または遊技施設の充実
〇ファミサポが急でも利用できるようにしてほしい。
〇習い事　体操教室など増やしてほしい
〇若年層への子育て支援
〇双子や３つ子などに多胎児に対する産後のサポートがあればいいと思う
〇夫、またはパートナー対する家事、子育てについての教育
〇放課後子どもが安全に遊べる場所がほしい

(12)「ヤングケアラー」の認知

問３７　あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。（当てはまるもの１つに○）

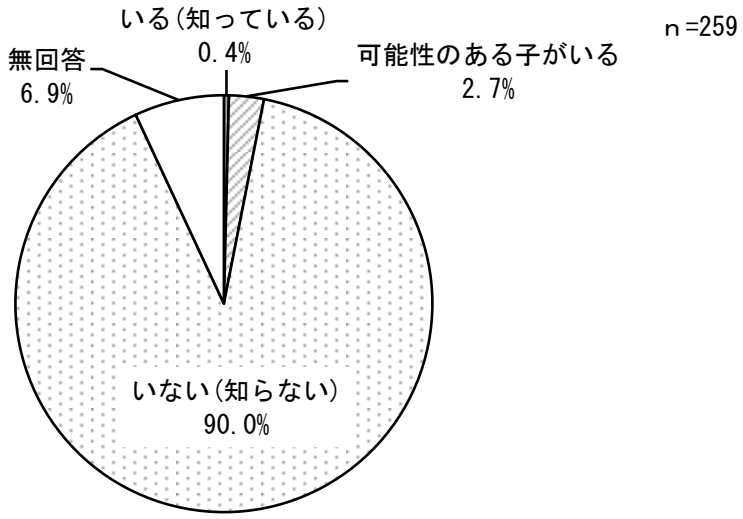
「ヤングケアラー」について知っているかは、「ある程度知っている」が 49.4%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがある」が 18.5%、「知らない」が 14.3%、「内容を詳しく知っている」が 12.7%となっています。



(13) 周囲でのヤングケアラーの有無

問３７―１　あなたの周りに「ヤングケアラー」（と思われる子）はいますか。（当てはまるもの１つに○）

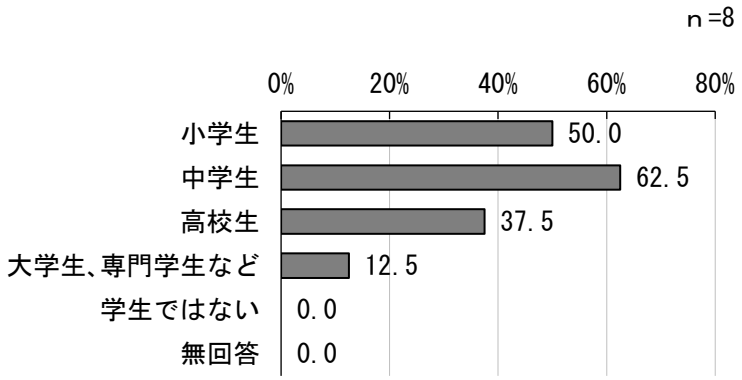
周りに「ヤングケアラー」（と思われる子）はいるかは、「いない(知らない)」が 90.0%であるのに対して、「いる(知っている)」が 0.4%、「可能性のある子がいる」が 2.7%となっています。



(14) 学生のヤングケアラー

問３７―２　「ヤングケアラー」(と思われる子) は学生ですか。(当てはまるものすべてに○)
※問３７－１で「１」または「２」を選んだ方が回答

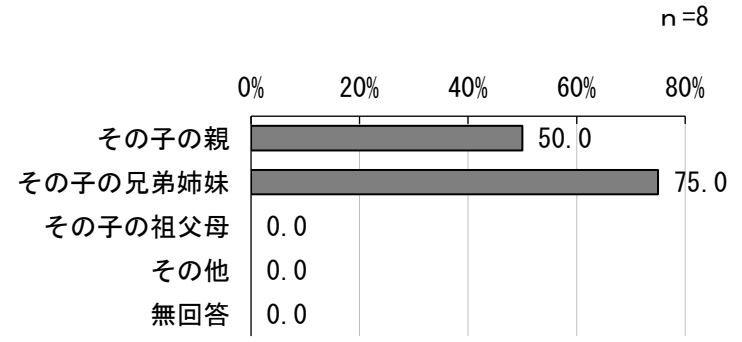
「ヤングケアラー」(と思われる子) は学生かは、「中学生」が 62.5%と最も高く、次いで「小学生」が 50.0%、「高校生」が 37.5%となっています。



(15) ヤングケアラーがケアをしている人

問３７―３　「ヤングケアラー」(と思われる子) がケアしているのはどのような人ですか。
(当てはまるものすべてに○)
※問３７－１で「１」または「２」を選んだ方が回答

「ヤングケアラー」(と思われる子) がケアしている人は、「その子の兄弟姉妹」が 75.0%、「その子の親」が 50.0%となっています。

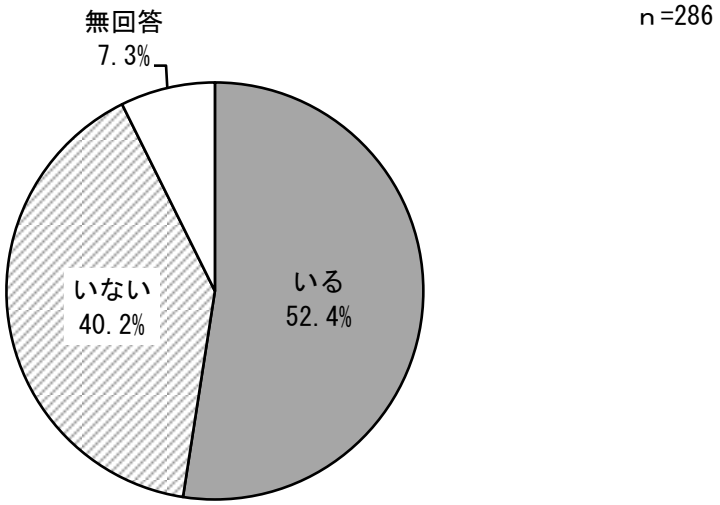


【その他】
回答なし

(16) お子さんに特別な支援が必要と考えられる場合の相談先

問３８　宛名のお子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合身近に相談できる人はいますか。又は相談先はありますか。（当てはまるもの１つに○）

お子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合、身近に相談できる人がいるかは、「いる」が 52.4%、「いない」が 40.2%となっています。



【相談相手又は相談先】
ふれあいセンター／親／知人／市役所／子育て支援センター／祖父母／保育園／保健師さんか小児科の先生／通園センター／元の職場の上司

(17) お子さんに特別な支援が必要と考える場合の必要とする支援

問３８－１　宛名のお子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合、市にどのような支援を望みますか。自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

10　さいごに

（１）子育て環境や支援に関するご意見

問３９　砂川市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

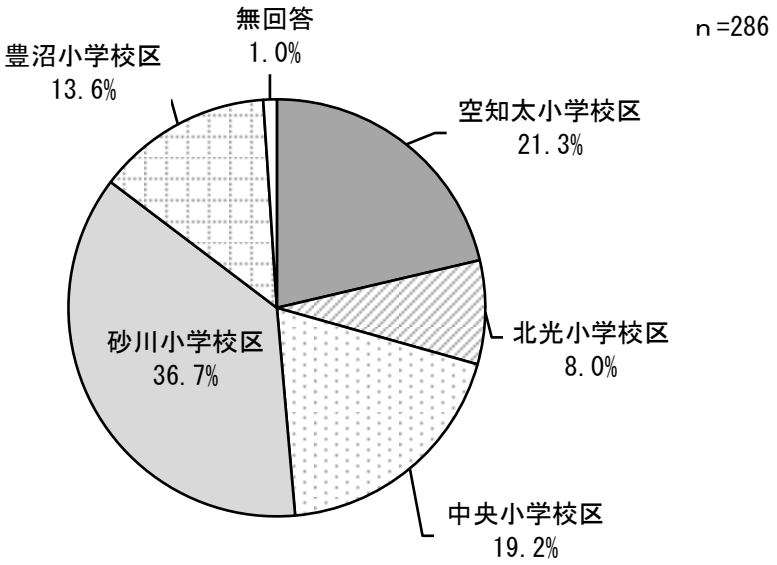
Ⅲ　就学児童のいる世帯の調査結果

１　お住まいの地域について

（１）居住地区

問１　お住まいの小学校区をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

居住の小学校区は、「砂川小学校区」が 36.7%と最も高く、次いで「空知太小学校区」が 21.3%、「中央小学校区」が 19.2%となっています。

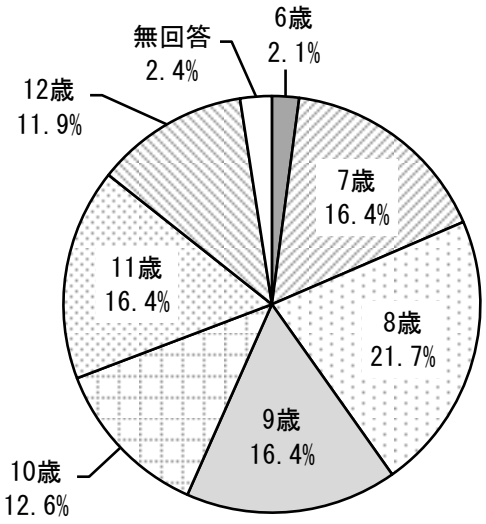


２　お子さんとご家族の状況について

（１）お子さんの年齢

問２　宛名のお子さんの年齢をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

お子さんの年齢は、「８歳」が 21.7%と最も高く、次いで「７歳」、「９歳」、「11 歳」がそれぞれ 16.4%となっています。

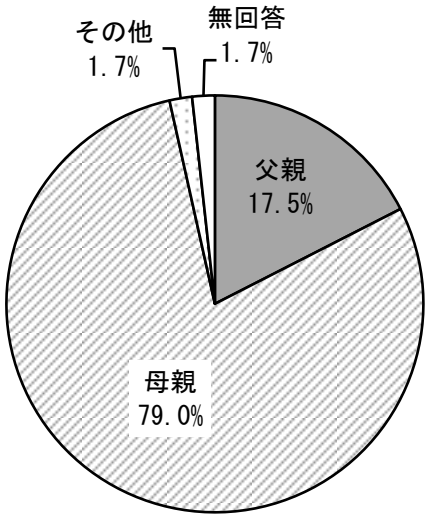


n=286

（２）回答者とお子さんの関係

問３　この調査にご回答いただく方はどなたですか。（当てはまるもの１つに○）

回答者は、「母親」が 79.0%と最も高く、次いで「父親」が 17.5%となっています。



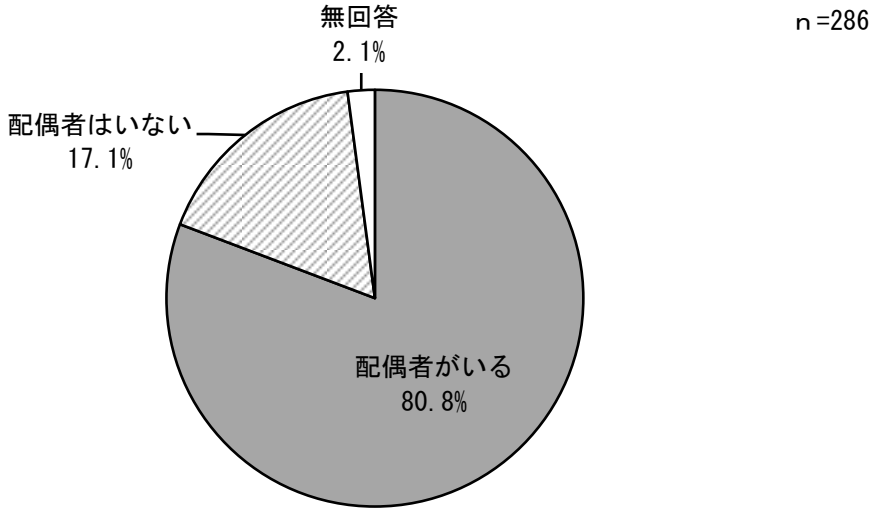
n=286

【その他】
祖父母／おば／祖父

（３）回答者の配偶関係

問４　この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。（当てはまるもの１つに○）

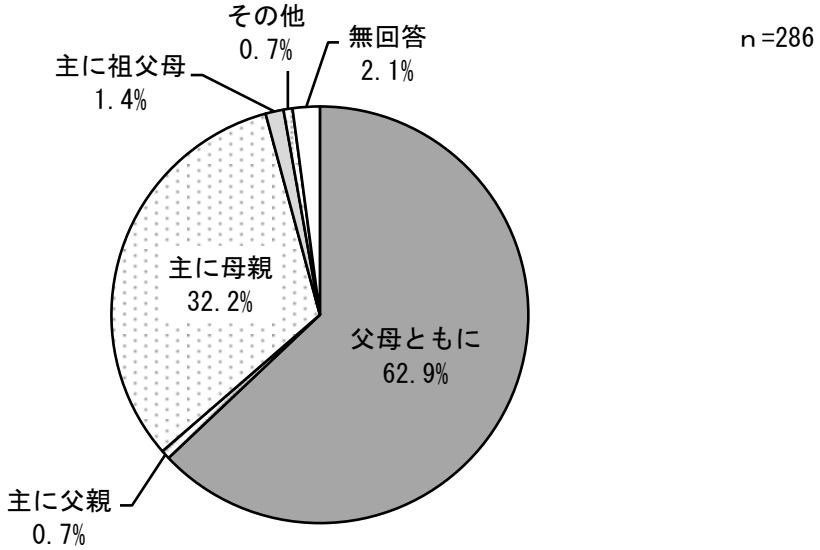
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が 80.8%、「配偶者はいない」が 17.1%となっています。



（４）お子さんの子育てを主に行っている方

問５　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。（当てはまるもの１つに○）

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方は、「父母ともに」が 62.9%と最も高く、次いで「主に母親」が 32.2%となっています。



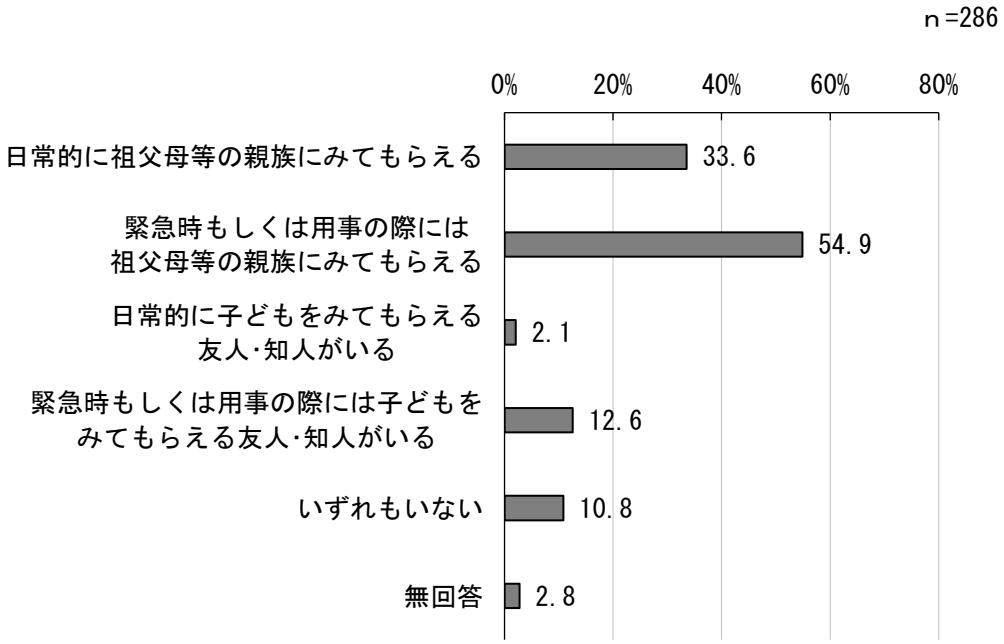
【その他】
おじ、おば

３　子どもの育ちを巡る環境について

（１）お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問６　日頃、親以外で宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（当てはまるものすべてに○）

お子さんをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 54.9%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 33.6%となっており、「いずれもいない」が 10.8%となっています。

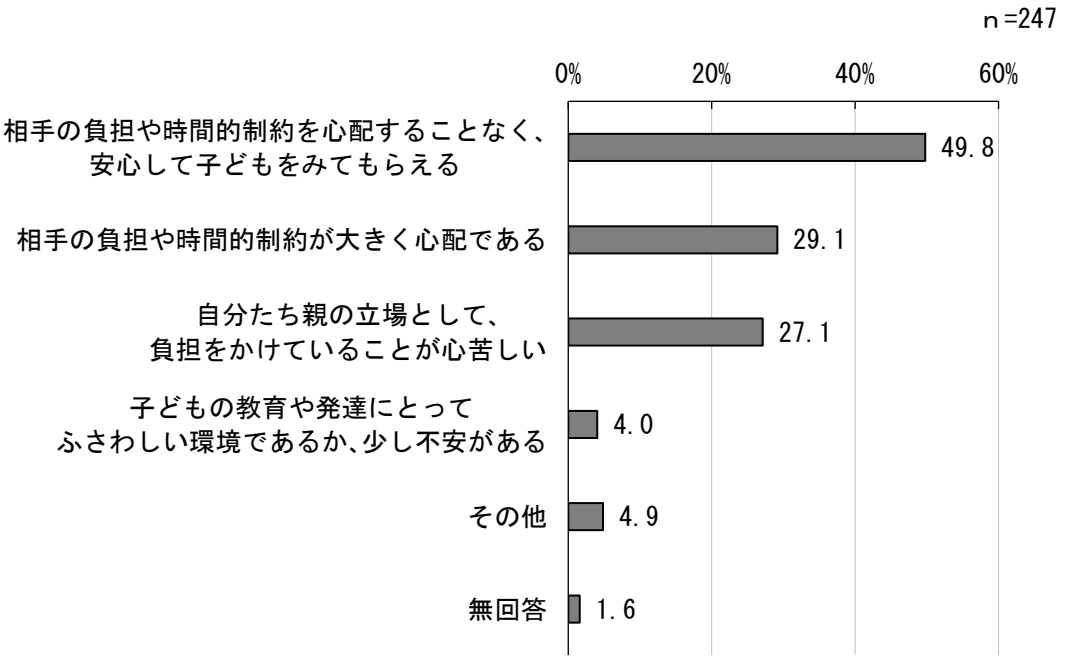


（２）お子さんをみてもらっている状況

【問６で「１～４」を選んだ方にうかがいます。】

問７　親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況は、「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 49.8%と最も高く、次いで「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」が 29.1%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 27.1%となっています。



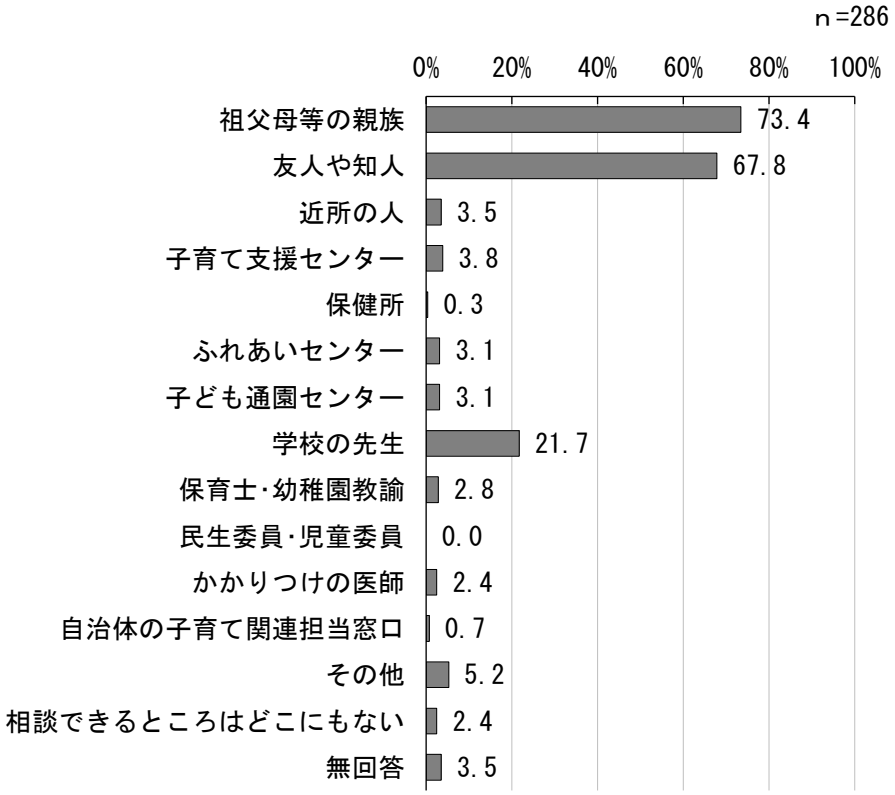
【その他】

○緊急時に頼れる人はいるが日頃見てもらうことはない
○相手に負担をかけていることは多少心苦しいが、好意的にみてくれている。
○心苦しいまではいかないが、たくさん預けることで負担になりそうで遠慮する
○負担や時間を制限することなく見てもらえるが、同市内に住んでいないため、すぐ来てと言える距離ではない。
○相手の負担が少し心配
○日頃子供を預けてみてもらう場面があまり訪れない
○非常時になったことはなく、預けた事はないが、友人から何かあった時は声をかけて、と言ってもらっている。

（３）子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所

問８　子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は、「祖父母等の親族」が 73.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が 67.8%、「学校の先生」が 21.7%となっています。



【その他】

ひかり砂川／放課後デイサービス／相談支援事業所／配偶者／職場の同僚／学童の先生／みんなの秘密基地の参加のメンバー／子

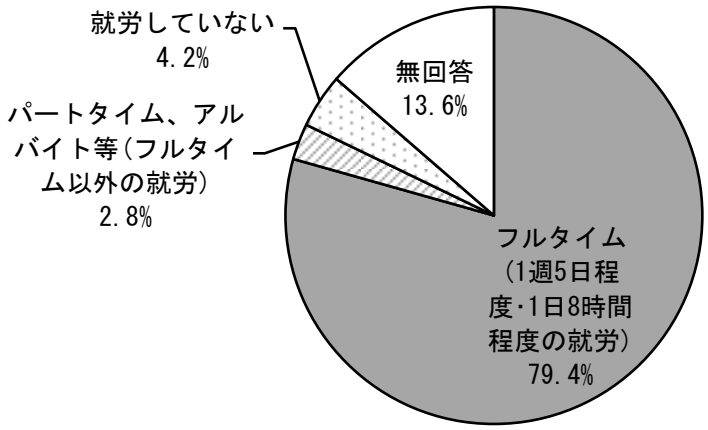
４　保護者の就労状況について

（１）父親の就労状況

問９　現在の就労状況はどれですか。（当てはまるもの１つに○）

父親の就労状況は、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が 79.4%と最も高く、次いで「就労していない」が 4.2%、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が 2.8%となっています。

n=286

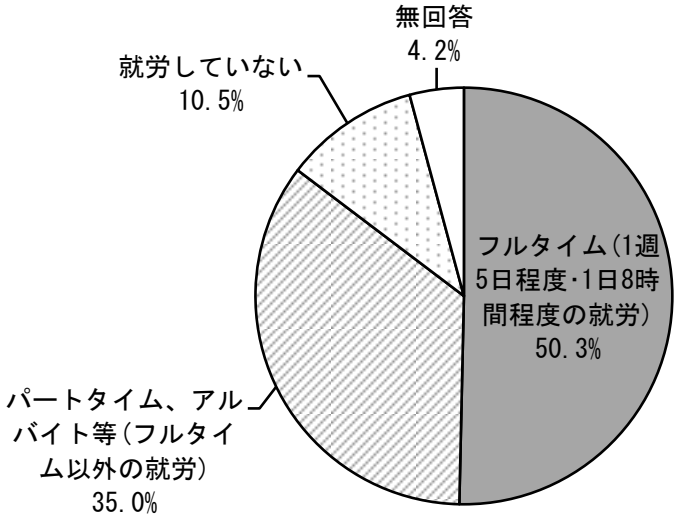


（２）母親の就労状況

問１０　現在の就労状況はどれですか。（当てはまるもの１つに○）

母親の就労状況は、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が 50.3%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が 35.0%、「就労していない」が 10.5%となっています。

n=286



５　子育て支援事業の利用状況について

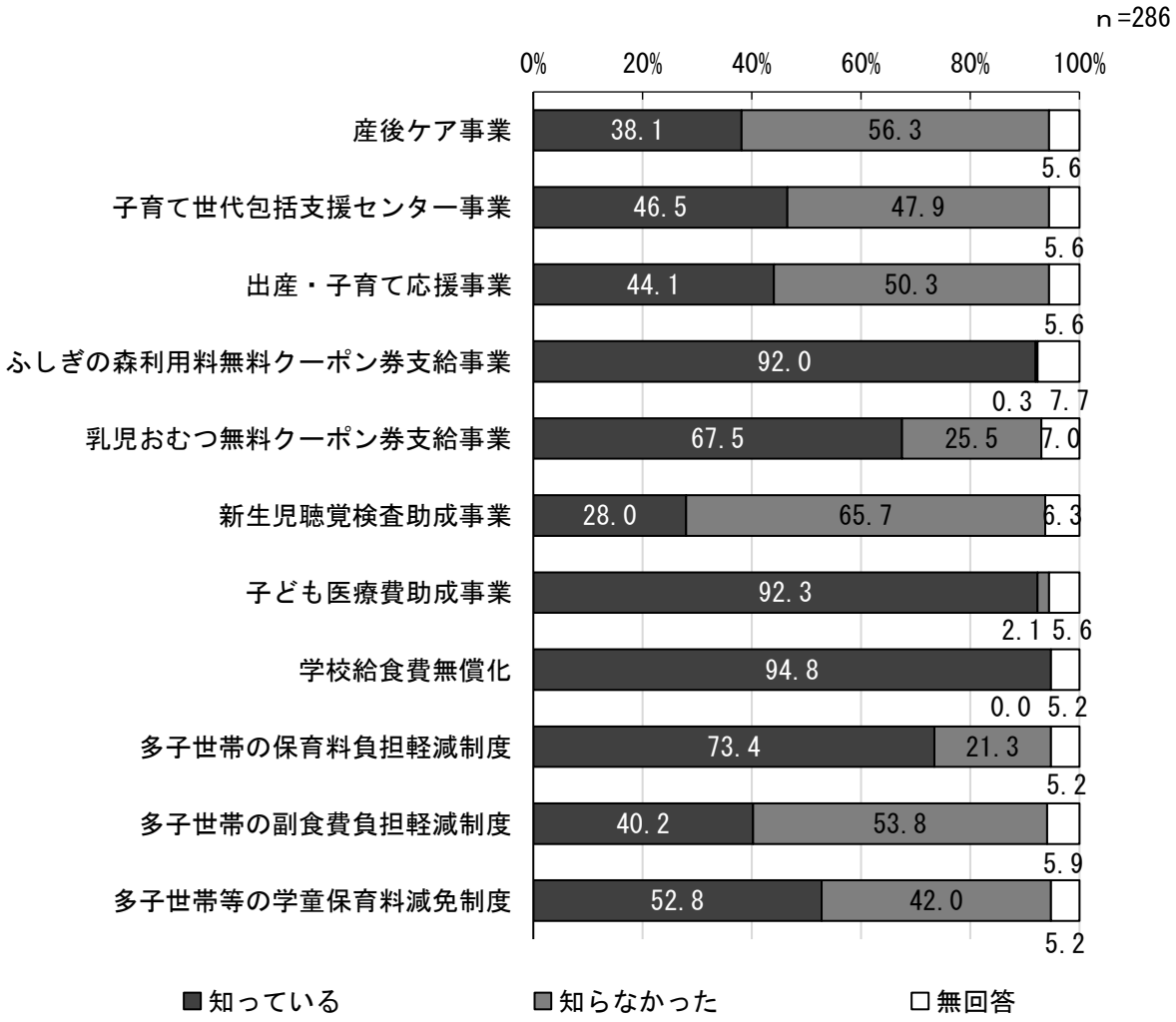
（１）地域子ども・子育て支援事業の認知度と利用状況

問１１　現在砂川市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。（当てはまるものいずれかに〇）

【認知度】

地域子ども・子育て支援事業の認知度は、「知っている」としては、「学校給食費無償化」が94.8%と最も高く、次いで「子ども医療費助成事業」が92.3%、「ふしぎの森利用料無料クーポン券支給事業」が92.0%となっています。

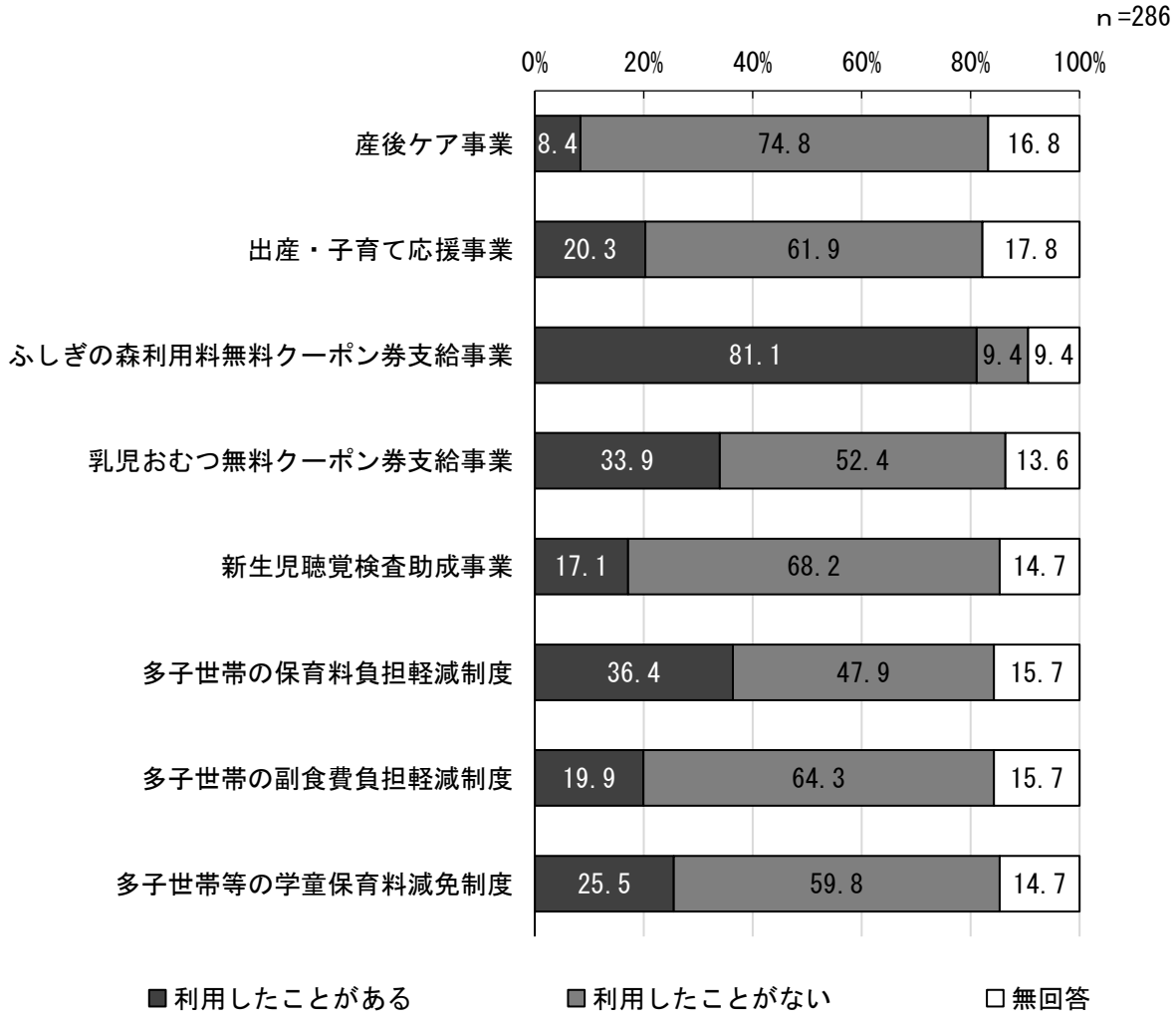
「知らなかった」としては、「新生児聴覚検査助成事業」が65.7%と最も高く、次いで「産後ケア事業」が56.3%、「多子世帯の副食費負担軽減制度」が53.8%となっています。



【利用状況】

地域子ども・子育て支援事業の利用状況は、「利用したことがある」としては、「ふしぎの森利用料無料クーポン券支給事業」が 81.1%と最も高く、次いで「多子世帯の保育料負担軽減制度」が 36.4%、「乳児おむつ無料クーポン券支給事業」が 33.9%となっています。

「利用したことがない」としては、「産後ケア事業」が 74.8%と最も高く、次いで「新生児聴覚検査助成事業」が 68.2%、「多子世帯の副食費負担軽減制度」が 64.3%となっています。



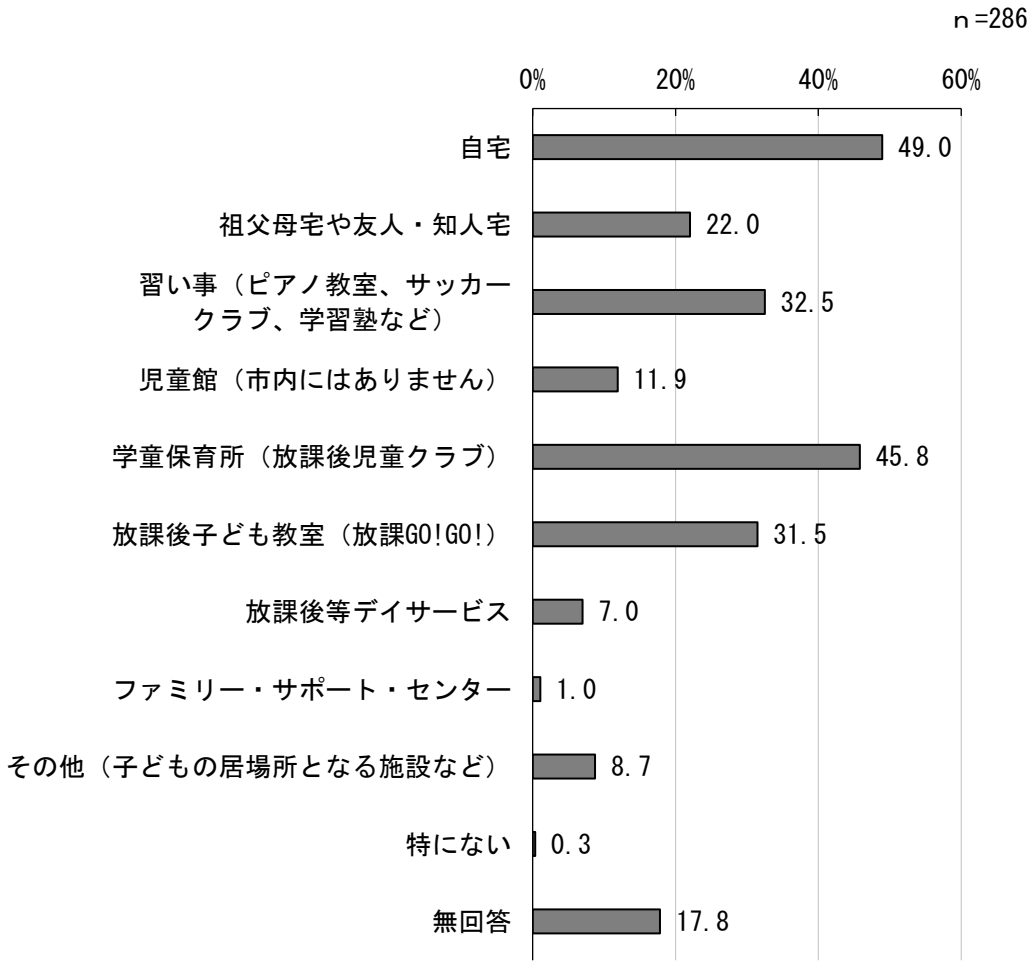
６　放課後の過ごし方について

（１）放課後過ごさせたい場所

問１２　宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

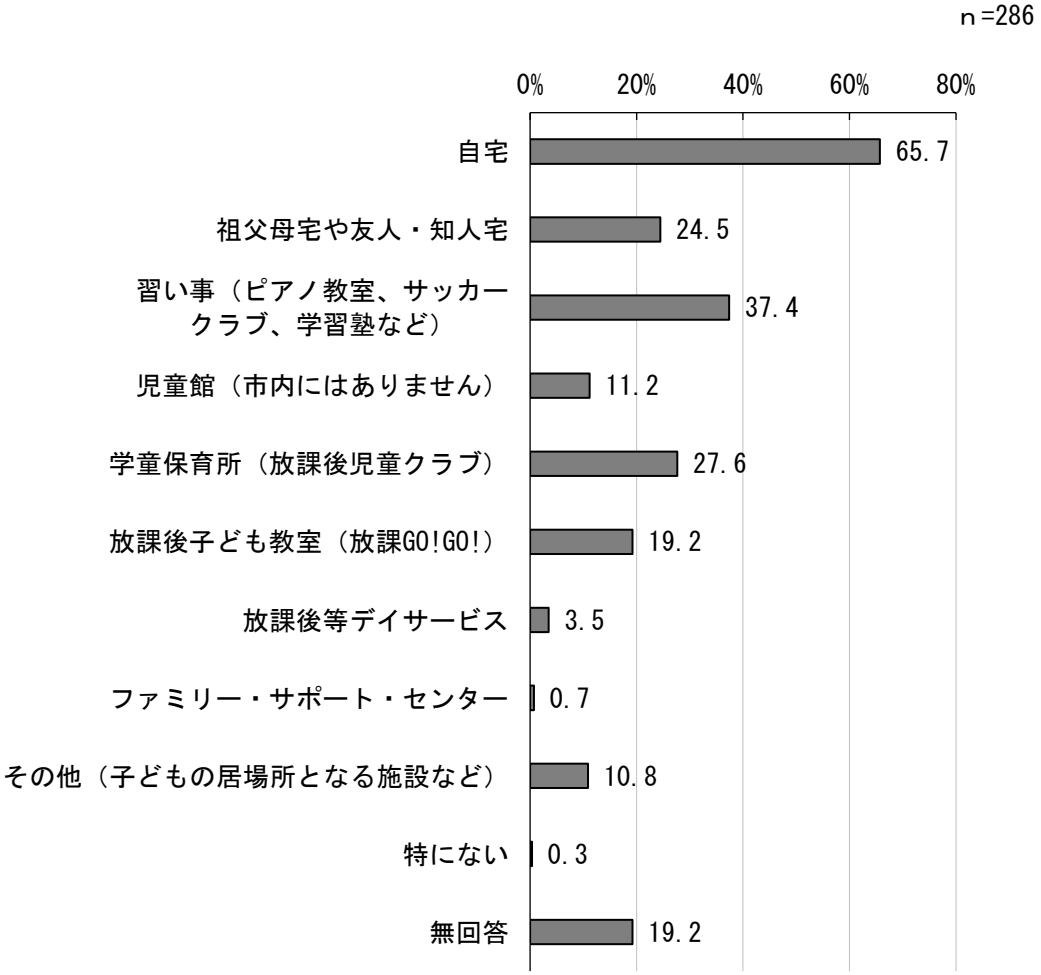
【１～３年生】

１～３年生の内、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が 49.0%と最も高く、次いで「学童保育所（放課後児童クラブ）」が 45.8%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 32.5%、「放課後子ども教室（放課 GO!GO!）」が 31.5%となっています。



【４～６年生】

４～６年生の内、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が 65.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 37.4%、「学童保育所（放課後児童クラブ）」が 27.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 24.5%となっています。



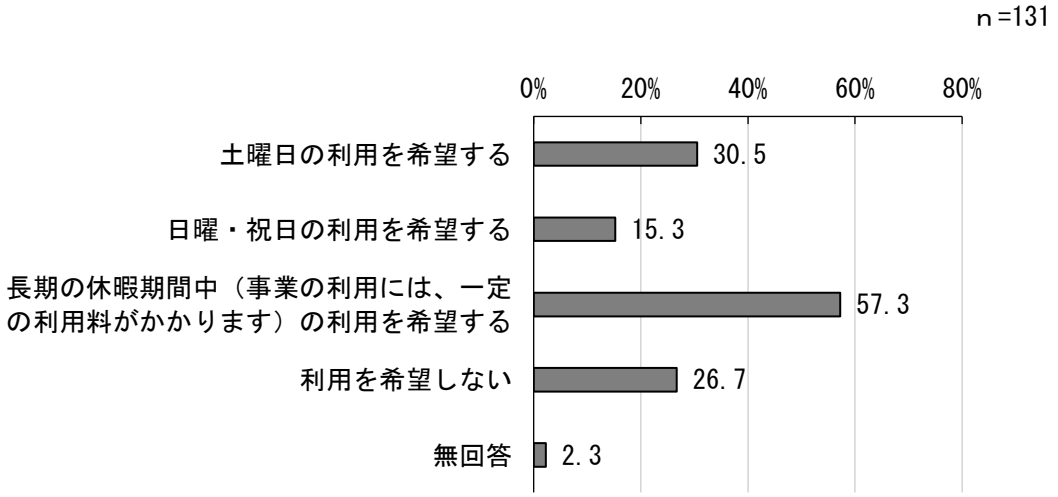
（２）休日の放課後児童クラブの利用希望

【問１２で「５」を選んだ方にうかがいます。】

問１３　宛名のお子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、学童保育所（放課後児童クラブ）の利用を希望しますか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものに○）

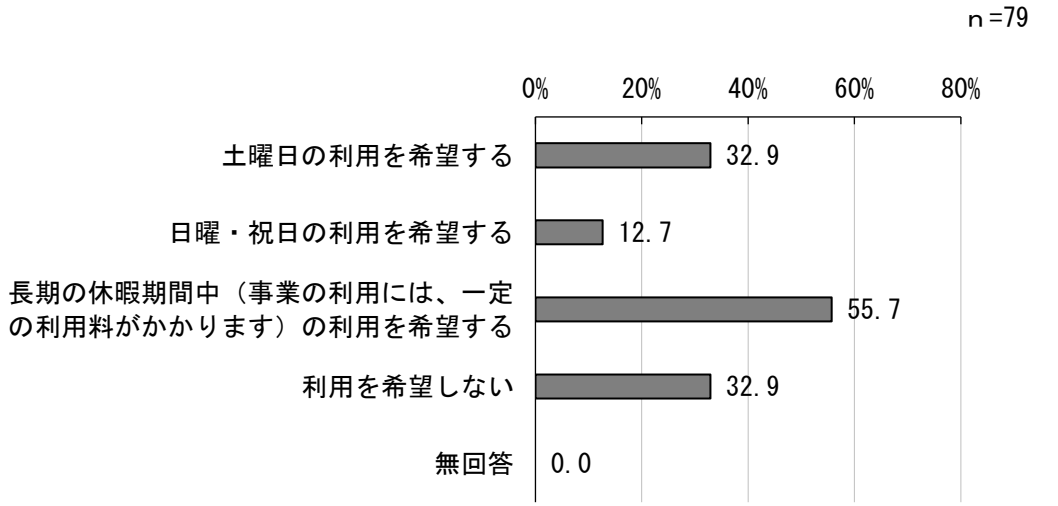
【１～３年生】

１～３年生の内、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中の学童保育所（放課後児童クラブ）の利用希望は、「長期の休暇期間中（事業の利用には、一定の利用料がかかります）の利用を希望する」が 57.3%と最も高く、次いで「土曜日の利用を希望する」が 30.5%、「日曜・祝日の利用を希望する」が 15.3%となっており、「利用を希望しない」は 26.7%となっています。



【４～６年生】

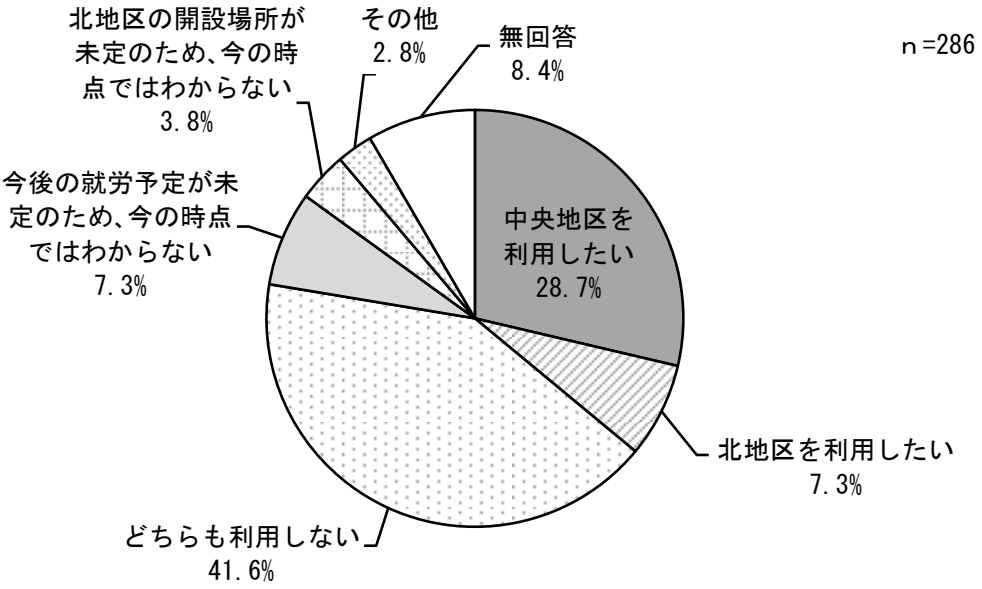
４～６年生の内、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中の学童保育所（放課後児童クラブ）の利用希望は、「長期の休暇期間中（事業の利用には、一定の利用料がかかります）の利用を希望する」が 55.7%と最も高く、次いで「土曜日の利用を希望する」が 32.9%、「日曜・祝日の利用を希望する」が 12.7%となっており、「利用を希望しない」は 32.9%となっています。



（３）学童保育所の利用見込み

問１４　令和８年度に市内５つの小学校が統合され、義務教育学校が新設される予定に伴い、学童保育所は現在の小学校区ごとの５カ所から、中央地区（義務教育学校内：定員１２０名程度）と北地区（空知太・北光方面で開設場所未定：定員 40 名程度）の２カ所に変更することを検討しています。
仮にこの２カ所を選択できるとした場合、令和８年度以降の学童保育所に関する利用見込についてあてはまる番号１つに○をつけてください。

令和８年度以降の学童保育所の利用見込みは、「どちらも利用しない」が 41.6%と最も高く、次いで「中央地区を利用したい」が 28.7%、「北地区を利用したい」、「今後の就労予定が未定のため、今の時点ではわからない」がそれぞれ 7.3%となっています。



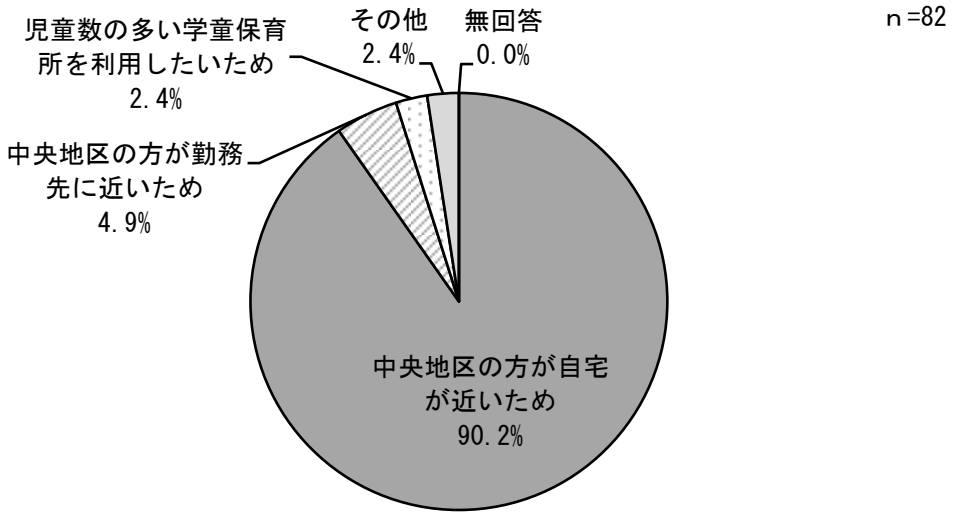
【その他】
○令和８年には中学生になるので利用予定はない

（４）中央地区の学童保育所を利用する理由

問１４－１　中央地区の学童保育所の利用を希望する理由について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問１４で「１」を選んだ方が回答

中央地区の学童保育所の利用を希望する理由は、「中央地区の方が自宅が近いため」が 90.2%と最も高く、次いで「中央地区の方が勤務先に近いため」が 4.9%、「児童数の多い学童保育所を利用したいため」が 2.4%となっています。



【その他】

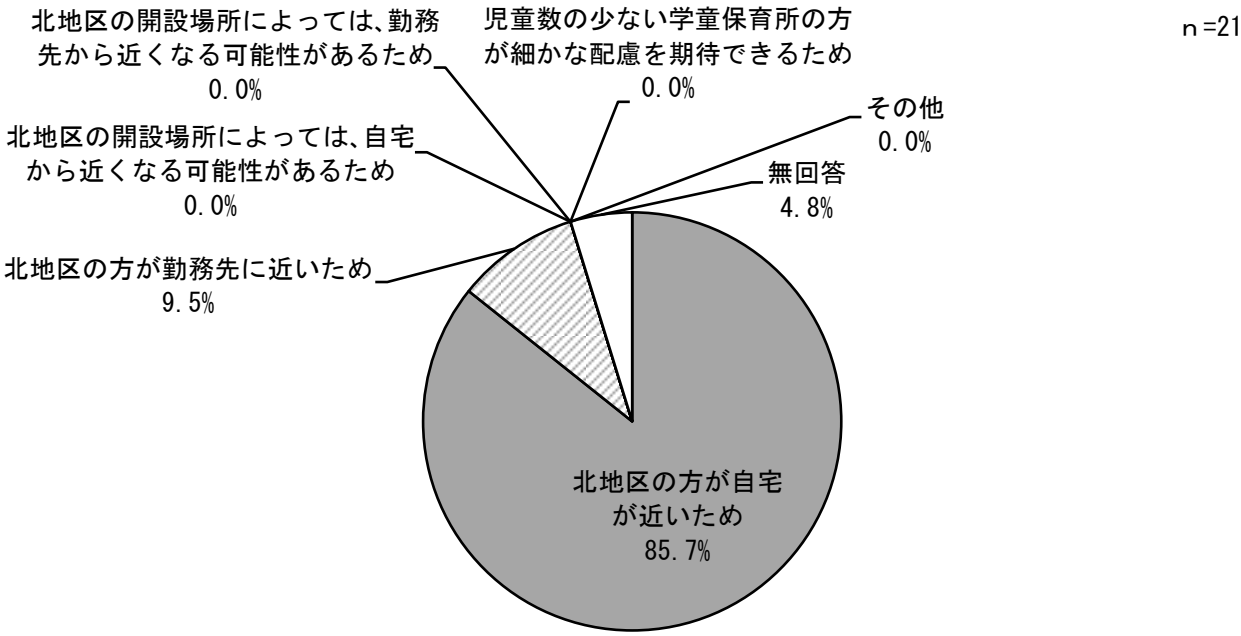
○子どものクラスの友達がそこを利用するだろうから。子ども目線で考えれば、知らない子ばかりの場所に預けようとは思えません。

（５）北地区の学童保育所を利用する理由

問１４－２　北地区の学童保育所の利用を希望する理由について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

※問１４で「２」を選んだ方が回答

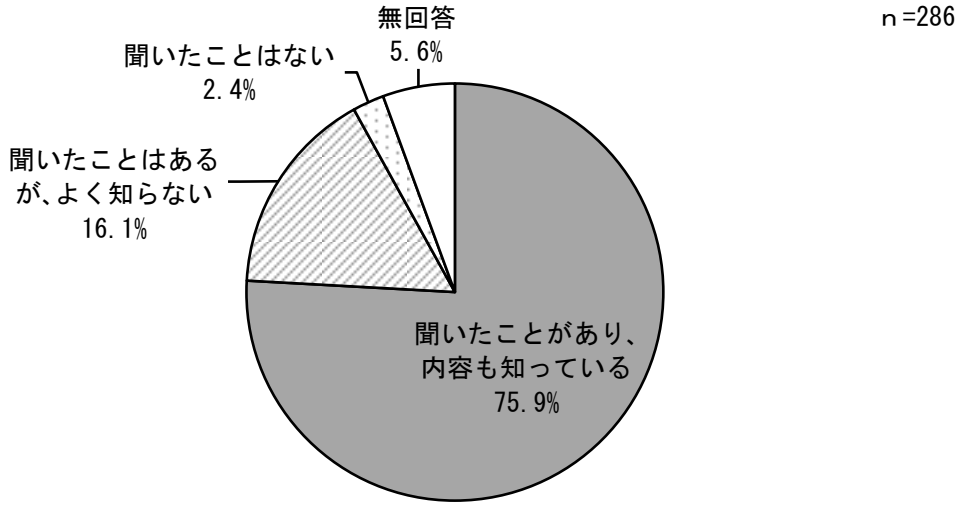
北地区の学童保育所の利用を希望する理由は、「北地区の方が自宅が近いため」が 85.7%と最も高く、次いで「北地区の方が勤務先に近いため」が 9.5%となっています。



（６）放課後子ども教室（放課GO!GO!）の認知

問１５　あなたは、放課後子ども教室（放課 GO!GO!）を知っていますか。（当てはまるものに１つに○）

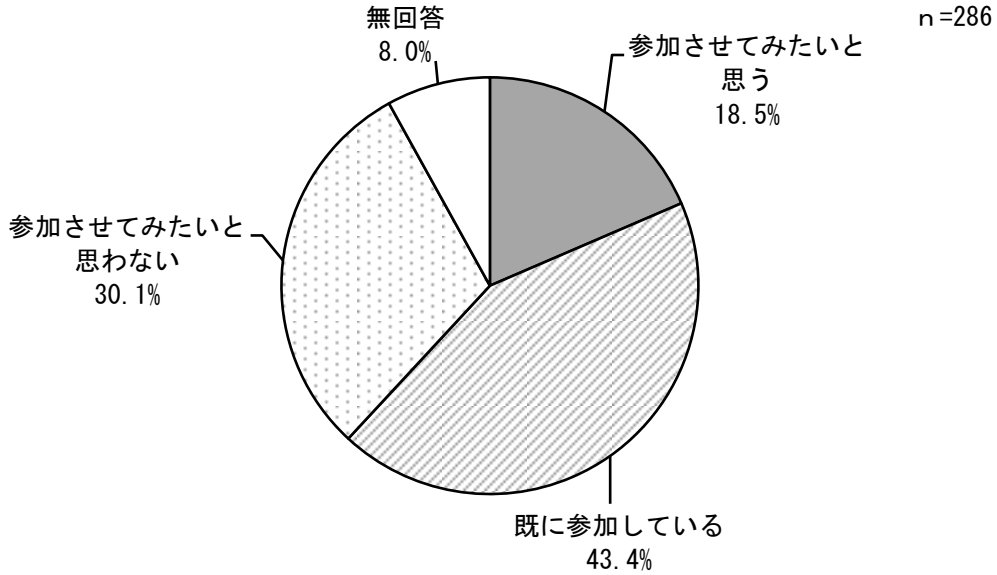
放課後子ども教室（放課 GO!GO!）を知っているかは、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 75.9%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 16.1%、「聞いたことはない」が 2.4%となっています。



（７）放課後子ども教室（放課GO!GO!）への参加意向

問１６　お子さんを放課後子ども教室（放課 GO!GO!）に参加させてみたいですか。（当てはまるものに１つに○）

お子さんを放課後子ども教室（放課 GO!GO!）に参加させてみたいかは、「既に参加している」が 43.4%と最も高く、次いで「参加させてみたいと思わない」が 30.1%、「参加させてみたいと思う」が 18.5%となっています。



（８）放課後子ども教室（放課GO!GO!）への希望

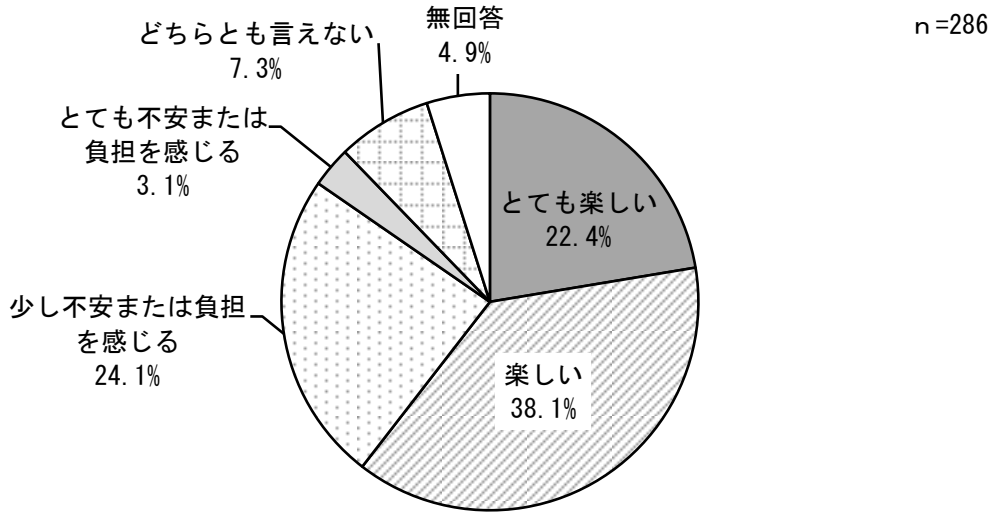
問１６－１　放課後子ども教室（放課 GO!GO!）についてご希望はございますか。ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

（９）子育てに関する気持ち

問１７　子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。

子育てに関する気持ちは、「とても楽しい」と「楽しい」の合計が 60.5%、「とても不安または負担を感じる」と「少し不安または負担を感じる」の合計が 27.2%となっています。

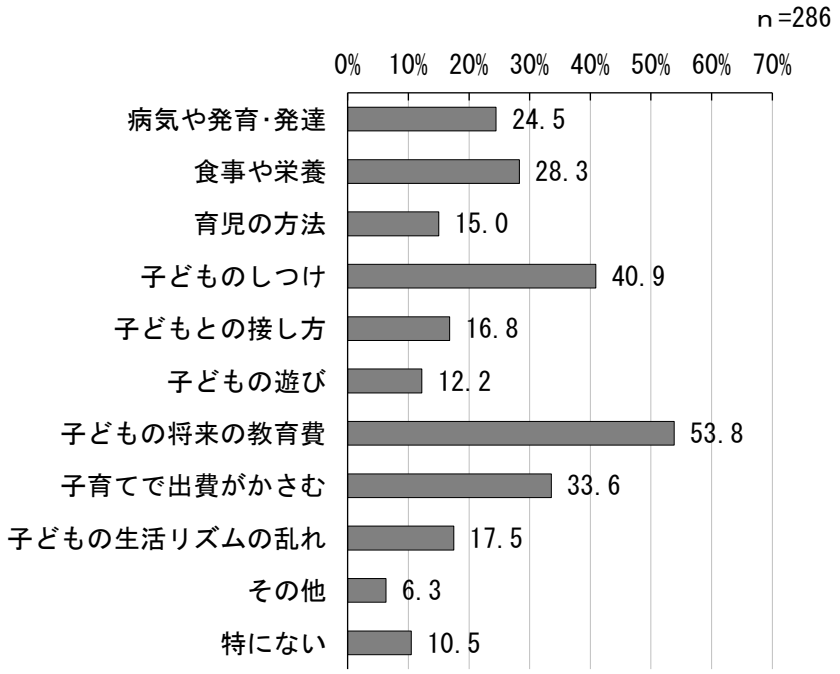


(10) 子育てに関する悩みや不安

問１８　お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。（当てはまるものすべてに○）

【お子さんのこと】

お子さんのことで、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どもの将来の教育費」が53.8%と最も高く、次いで「子どものしつけ」が40.9%、「子育てで出費がかさむ」が33.6%となっています。

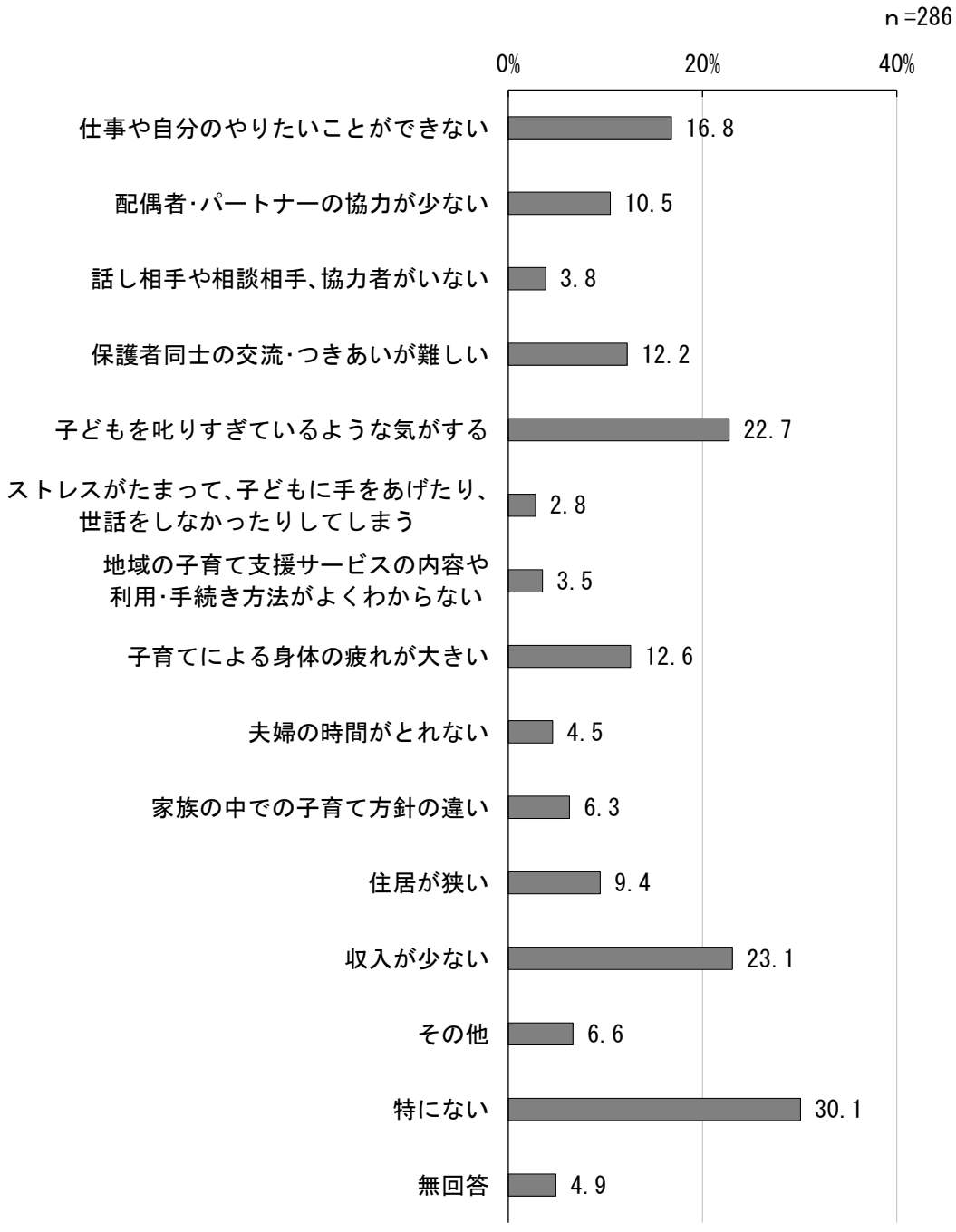


【その他】

○言葉づかい
○勉強してほしい
○学級閉鎖や子供の体調不良は、みてくれる祖父母、両親がいないので仕事は休むしかない。いつも連絡がくると、どうしよう…と困ります。
○視力の低下
○習い事の不便さ
○心の成長、メンタルケア
○児童館のような場所が無く、冬は外遊びか自宅だけ。そのため、近所で遊べる友達が固定。
○中学校の教育について
○将来社会で幸せに自分で生きていける力を身につけられているか？
○お友達同士の関係性
○協調性に乏しくお友達と上手くいかない時があり体調に異変が起こる(腹痛等)

【保護者のこと】

保護者のことで、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「特にない」が 30.1%と最も高く、次いで「収入が少ない」が 23.1%、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 22.7%となっています。



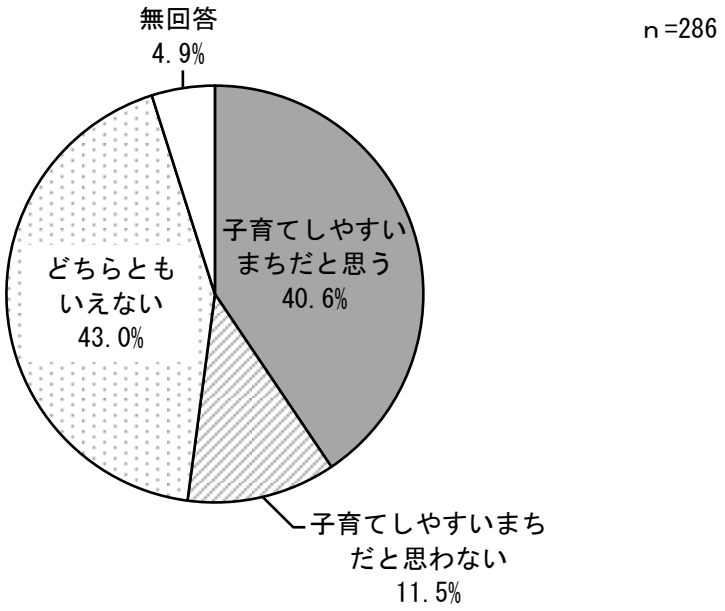
【その他】

〇子どもの反抗期
〇仕事で疲れてつい放たらかしにしてしまう
〇仕事を優先するため子供への負担が大きいように思う
〇私まかせで何もしつけ、教育しなくて困る。すべて私の一存で心配。
〇習い事の親の負担が大きい
〇仕事との両立が難しい

(11) 砂川市での子育てのしやすさ

問１９　砂川市は子育てしやすいまちだと思いますか。（当てはまるもの１つに○）

砂川市は子育てしやすいまちだと思うかは、「子育てしやすいまちだと思う」が 40.6%、「子育てしやすいまちだと思わない」が 11.5%となっており、「どちらともいえない」は 43.0%となっています。



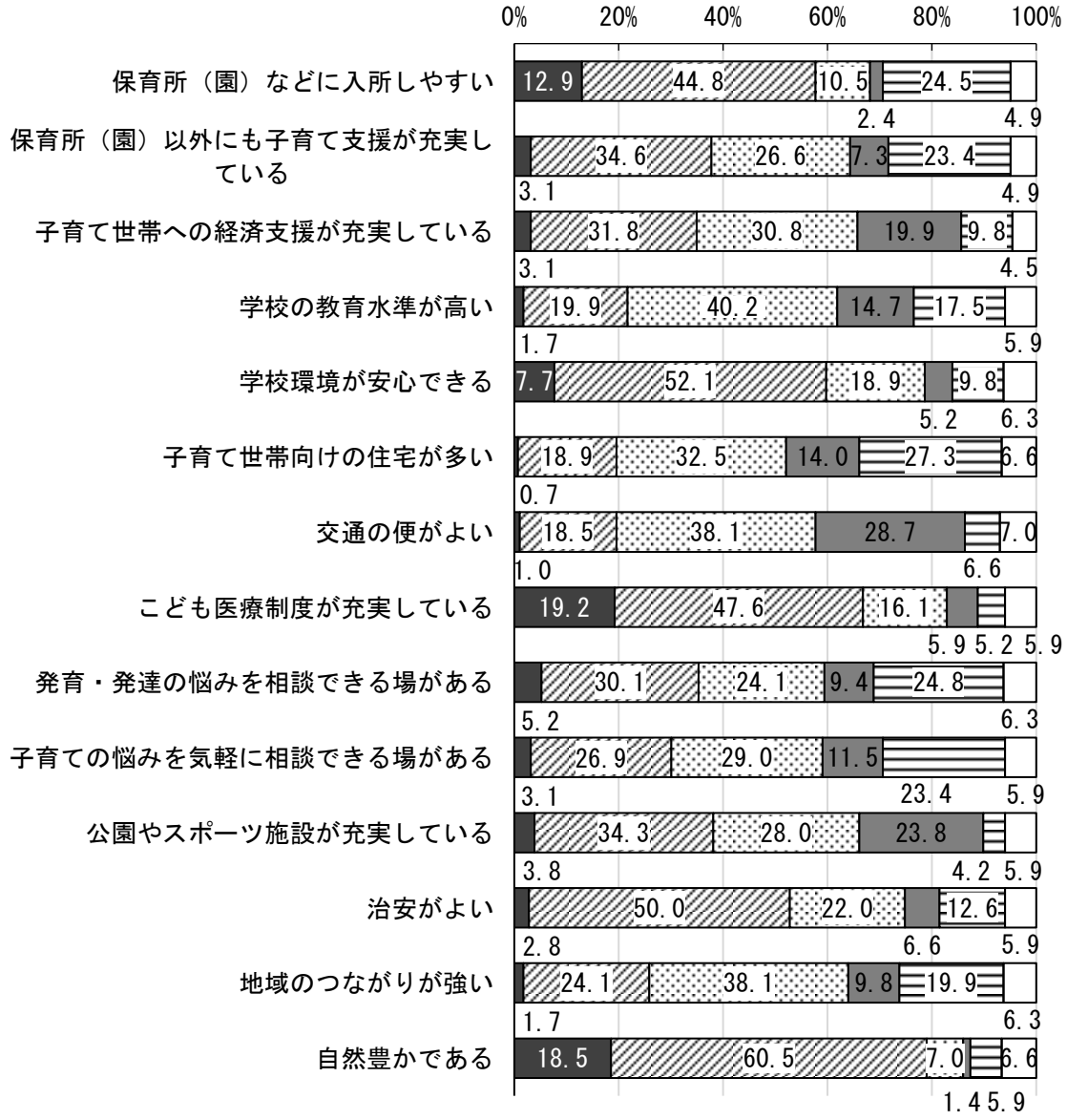
(12) 砂川市の子育て環境

問２０　砂川市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。（それぞれ当てはまるもの１つに○）

砂川市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」と「そう思う」の合計は、「自然豊かである」が 79.0%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が 66.8%、「学校環境が安心できる」が 59.8%となっています。

「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計は、「交通の便がよい」が 66.8%と最も高く、次いで「学校の教育水準が高い」が 54.9%、「公園やスポーツ施設が充実している」が 51.8%となっています。

n=286



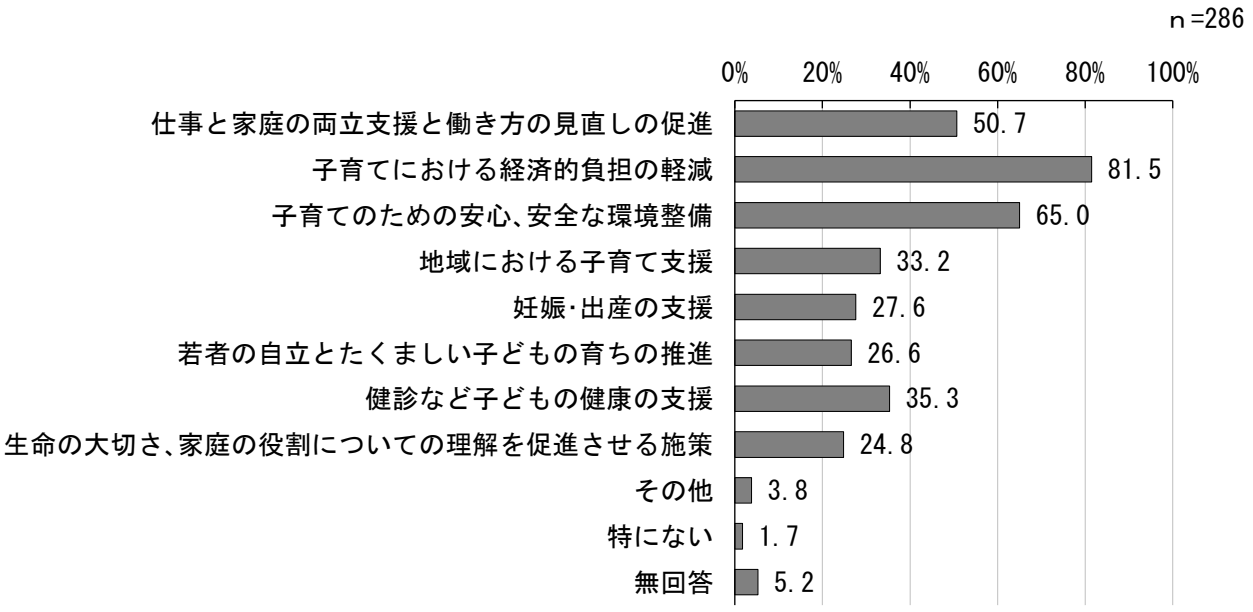
【その他】

〇就労していない場合に預ける保育所は砂川は一時保育しかない。保育料も若い世代には負担は大きいと感じます。
〇子どもを連れて一緒に外食できる場がない。
〇不登校児に対する支援がない。カウンセラーの適任を考えてほしい。
〇通学路に 12 号線や線路があるので、車や熊が心配です。
〇遊ぶ場所が少ない
〇子育てに関する用品取扱店があるといいのですが…
〇その子に応じた学習をできるように、担任の負担が減るように支援員など充実させて欲しい。
〇習い事があまりない。特に水泳を市内でやってもらいたい。
〇小さな年齢の子が遊ぶ場は充実していると思います。高学年の年代の子が遊ぶ場所は少なく限られているかと思います。ゆうなども小さい子向きで高学年は遊ぶにしても楽しめません。なので行きたがりません。児童館のようなところがあれば良いのにと強く思います。

(13) 望ましい子育て支援施策

問２１　あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が 81.5%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が 65.0%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が 50.7%となっています。



【その他】

○子育て世帯とそうでない世帯の垣根をこえて、一緒にかかわりあえる場や交流が必要と思います。そのようなイベントをふやし、お互い助け合ったり気づきあったりできるきっかけにしていくと、地域でのつながり合いが子育て支援に役立つと思う。

○砂川は高齢者が利用できる施設や居宅介護サービス、ボランティア、相談者はとても充実していると思いますが、子育てしていく親へのボランティアも民間含めたサービスも気軽に相談や利用できるサービスがない。相談するだけでなくやってもらえるサービスはない。親のサポートのない方、又、子育て能力が低く子育てをしている両親はとても多いです。

○親が仕事をしていてもスポーツを楽しめる環境。送り迎えが大変で、習わせてもらえない子どももいると思います。

○虐待などにならないようにサポートできる場を作りたい、赤ちゃんポストなど作りたい

○公園の遊具をちゃんと使えるように整備してほしい

○出産一時金だけではなく、出産までにかかる通院費用等を０にする。習い事への補助（他市町村の場合でも）。口腔ケアは病気予防になるので、歯列矯正への補助。

○幼稚園年代までの気軽な相談窓口と、保護者同士の横の繋がり

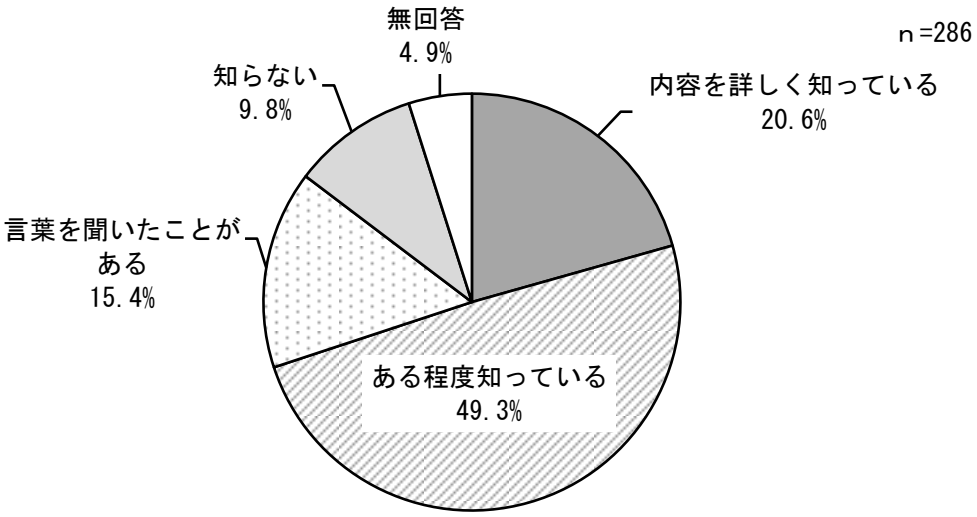
○夫またはパートナーに対する家事、育児への教育

○いじめや不登校がなくなるよう教員や家庭の取り組み

(14)「ヤングケアラー」の認知

問２２　あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。（当てはまるもの１つに○）

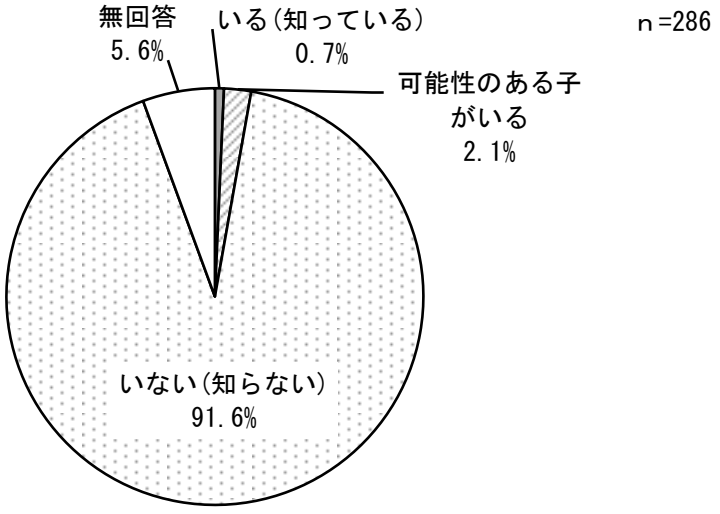
「ヤングケアラー」について知っているかは、「ある程度知っている」が 49.3%と最も高く、次いで「内容を詳しく知っている」が 20.6%、「言葉を聞いたことがある」が 15.4%、「知らない」が 9.8%となっています。



(15) 周囲でのヤングケアラーの有無

問２２―１　あなたの周りに「ヤングケアラー」（と思われる子）はいますか。（当てはまるもの１つに○）

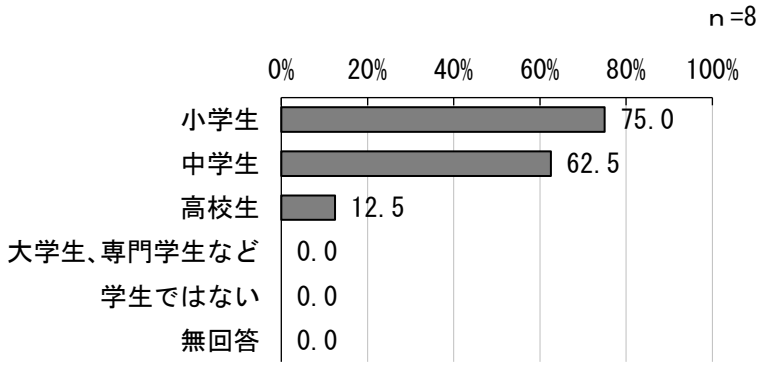
周りに「ヤングケアラー」（と思われる子）はいるかは、「いない（知らない）」が 91.6%であるのに対して、「いる（知っている）」が 0.7%、「可能性のある子がいる」が 2.1%となっています。



(16) 学生のヤングケアラー

問２２―２　「ヤングケアラー」(と思われる子) は学生ですか。(当てはまるものすべてに○)
※問２２－１で「１」または「２」を選んだ方が回答

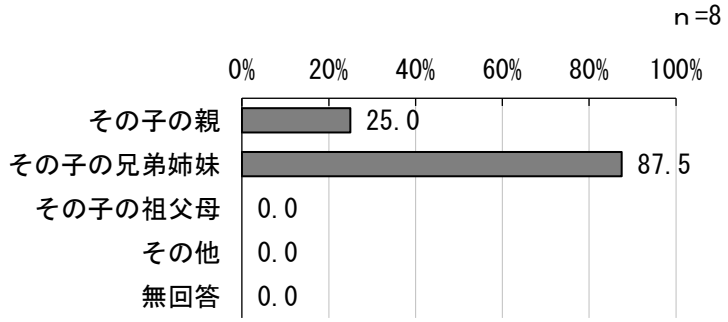
「ヤングケアラー」(と思われる子) は学生かは、「小学生」が 75.0%と最も高く、次いで「中学生」が 62.5%、「高校生」が 12.5%となっています。



(17) ヤングケアラーがケアしている人

問２２―３　「ヤングケアラー」(と思われる子) がケアしているのはどのような人ですか。
(当てはまるものすべてに○)

「ヤングケアラー」(と思われる子) がケアしている人は、「その子の兄弟姉妹」が 87.5%、「その子の親」が 25.0%となっています。

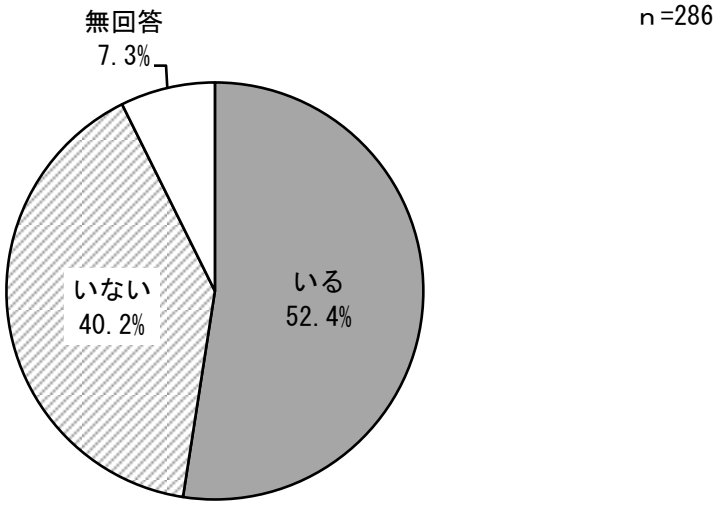


【その他】
回答なし

(18) お子さんに特別な支援が必要と考えられる場合の相談先

問２３　宛名のお子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合、身近に相談できる人はいますか。又は相談先はありますか。（当てはまるもの１つに○）

お子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合、身近に相談できる人がいるかは、「いる」が 52.4%、「いない」が 40.2%となっています。



【相談相手又は相談先】
ひかり砂川／配偶者／家族や友人／放課後デイサービス、相談支援事業所／ふれあいセンター、学童の先生／夫、両親／担任の先生、親、姉、知人

(19) お子さんに特別な支援が必要と考える場合の必要な支援

問２３－１　宛名のお子さんが発達や特性、発育に関して特別な支援を要すると考えられる場合、市にどのような支援を望みますか。自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

7　さいごに

（1）子育て環境や支援に関するご意見

問２４　砂川市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

「第３期砂川市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査　結果報告書

発行年月：令和６年３月
発　　行：砂川市
編　　集：保健福祉部社会福祉課子育て支援係
住　　所：〒073-0195
　　北海道砂川市西７条北２丁目 1-1
電　　話：0125-74-8369